

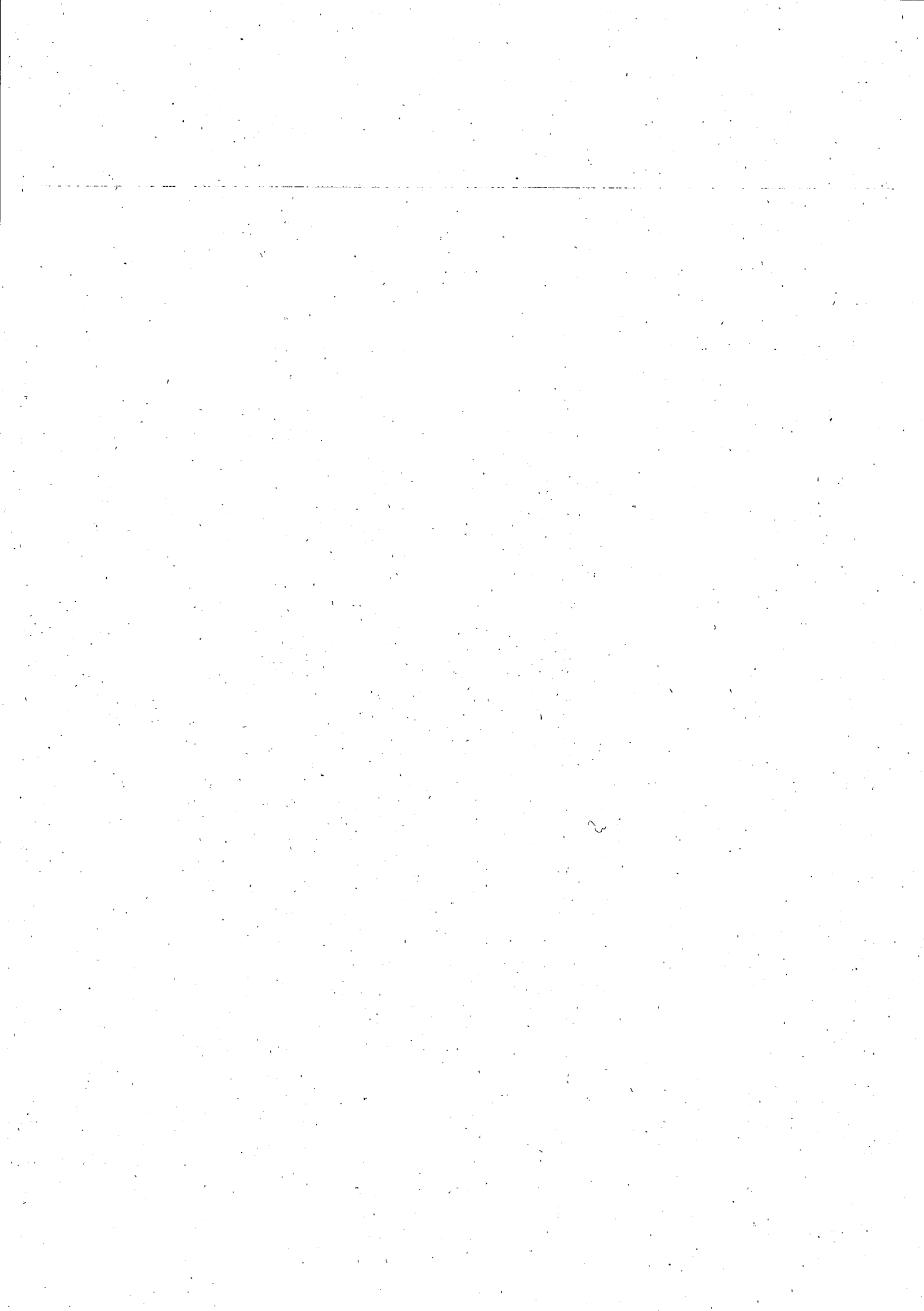
《修正》

議案第32号関係 参考資料

令和2年度使用教科用図書選定理由書

千葉市立千葉高等学校

令和元年7月



令和2年度使用千葉市立千葉高等学校における教科用図書の選定方針

1 本校の実態及び重点目標

〔本校の実態〕

本校では「各教科の指導内容を充実させ、基礎・基本の学力の定着と個々の適性の伸長を図り、自己教育力の育成を図る」ことを学校教育目標としている。併せて、千葉市の「科学都市戦略構想」のもと、SSH（スーパーサイエンスハイスクール）指定校として、生徒の科学的能力の伸長や国際性の涵養を図ることに取り組んでいる。

〔重点目標〕

- (1) 自己実現に向けた確かな学力の定着を図るとともに、生徒が主体的に参加できるような学習活動を展開する。
- (2) SSHのプログラムにより、社会で活躍するために必要な思考力・判断力・表現力を育成する。

2 本校に求められる教科用図書の特色（調査・研究の観点）

【普通科】

- (1) 基礎・基本から発展的な内容まで広く扱い、生徒の興味・関心を高める表記があるか。
- (2) 最新のデータに基づく図表や資料等が効果的に挿入されており、適切な表現を用いているか。
- (3) 表記や記号等が統一され、演習、応用、発展等の適切な設問や研究問題が配置されているか。
- (4) SSHのプログラムの実施に必要な専門的・探究的な内容や高校と大学との連携を視野に入れた内容等が取り扱われているか。

【理数科】

上記普通科の教科用図書の特色を前提とした上で、理数科の専門科目では、課題研究や探究活動等の内容が充実していること。

3 教科用図書の選定基準

【普通科】【理数科】共通

- (1) 「令和2年度使用高等学校用教科用図書の採択方針について」に基づき適正に選定する。
- (2) 校長、教頭、教務主任及び各教科の主任からなる教科書選定委員会を設置し、学校教育目標の具現化及び令和2年度教育課程や生徒の実態等、学校の実情に最も適合する教科用図書を選定する。

令和 2 年度使用高等学校教科用図書選定理由書

[普通教育に関する各教科]

種 目 (教科)	発行者 の略称	教科書 の記号 ・番号	教科用 図 書 名	教科用 図 書 選 定 理 由	使用学年 及び学科
1 国語総合	数研	国総 3 4 8	改訂版 国語総合 現代文編	幅広いジャンルの作品がバランスよく配置され、かつ基礎的な事項を押さえるのに相応しい内容である。さらに評論のテーマや文学史の理解を深める解説など、教材の読解から発展させてその内容について知識や理解を深める内容が適切に組み込まれている。語彙力・読解力を身につけ、言語活動・表現活動も学習できるように展開されていて、国語学習の総合的な基礎力を養うために適切と判断した。	普通科・1 学年・全 理数科・1 学年・全
		国総 3 4 9	改訂版 国語総合 古典編	古文・漢文ともに親しみやすい作品をバランスよく配置しており、かつ基礎的な事項を押さえるのに相応しい内容である。さらに発展的な学習のために、ズームアップと称して作品内容や時代背景への理解を促す解説や、語彙力・読解力を身につける文法解説も適切に組み込まれている。国語学習の総合的な基礎力を養うために適切と判断した。	普通科・1 学年・全 理数科・1 学年・全
3 現代文 B	数研	現 B 3 3 3	改訂版 現代文 B	継続性を重視し、1 年次採用教科書の出版社を選択した。論理的思考を鍛える評論教材や、定番の近代小説を柱に昭和・平成の味わい深い教材が幅広く収録されている。また、テーマごとの配置や、理解を深める資料・図説に工夫がなされており、より高度な作品を読解することで応用力を養い、柔軟な思考力の育成に適切であると判断した。	普通科・2 学年・選
4 古典 B	数研	古 B 3 4 3 3 4 4	改訂版 古典 B 古文編 改訂版 古典 B 漢文編	継続性を重視し、1 年次採用教科書の出版社を選択した。古文編、漢文編ともにさまざまな時代・ジャンルの作品を網羅している。定番教材に加え、各作品の増補や言語活動での読み比べなど、学習の幅が広がり、作品世界を十分に理解し味わうことができる。また、古文の文法学習や和歌の解説、漢文句形のまとめなど、文章読解のために工夫されていることから、適切であると判断した。	普通科・2 学年・選
5 SS-国語 α	数研	現 B 3 3 3	改訂版 現代文 B	継続性を重視し、1 年次採用教科書の出版社を選択した。論理的思考を鍛える評論教材や、定番の近代小説を柱に昭和・平成の味わい深い教材が幅広く収録されている。また、テーマごとの配置や、理解を深める資料・図説に工夫がなされており、より高度な作品を読解することで応用力を養い、柔軟な思考力の育成に適切であると判断した。	普通科・2 学年・選
6	数研	古 B 3 4 3 3 4 4	改訂版 古典 B 古文編 改訂版 古典 B 漢文編	継続性を重視し、1 年次採用教科書の出版社を選択した。古文編、漢文編ともにさまざまな時代・ジャンルの作品を網羅している。定番教材に加え、各作品の増補や言語活動での読み比べなど、学習の幅が広がり、作品世界を十分に理解し味わうことができる。また、古文の文法学習や和歌の解説、漢文句形のまとめなど、文章読解のために工夫されていることから、適切であると判断した。	普通科・2 学年・選
7 理数国語 α	数研	現 B 3 3 3	改訂版 現代文 B	継続性を重視し、1 年次採用教科書の出版社を選択した。論理的思考を鍛える評論教材や、定番の近代小説を柱に昭和・平成の味わい深い教材が幅広く収録されている。また、テーマごとの配置や、理解を深める資料・図説に工夫がなされており、より高度な作品を読解することで応用力を養い、柔軟な思考力の育成に適切であると判断した。	理数科・2 学年・全
8	数研	古 B 3 4 3 3 4 4	改訂版 古典 B 古文編 改訂版 古典 B 漢文編	継続性を重視し、1 年次採用教科書の出版社を選択した。古文編、漢文編ともにさまざまな時代・ジャンルの作品を網羅している。定番教材に加え、各作品の増補や言語活動での読み比べなど、学習の幅が広がり、作品世界を十分に理解し味わうことができる。また、古文の文法学習や和歌の解説、漢文句形のまとめなど、文章読解のために工夫されていることから、適切であると判断した。	理数科・2 学年・全

9	世界史A	帝国	世A 314	明解 世界史A	記述が他の教科書より詳細で、用語の記載も多く基本的事項の習得が図れるとともに、発展学習にも適し、世界史Bの導入とすることができる。また、「日本史も含めた深みある世界史記述」の部分では生徒の興味・関心を引くことができる。	普通科・1学年・全 理数科・1学年・全
10	世界史B	東書	世B 308	世界史B	サイズが大きく記述：図版・地図が豊富である。特に記述は詳細で、用語も多く、歴史の流れを理解しやすい本文となっている。コラムは用語集のように詳細丁寧で、単に用語の説明にとどまらず、その時代や国家についてまで記述がふくらみ総合的な理解が図れる。	普通科・3学年・選
11	日本史A	山川	日A 311	日本史A 改訂版	わかりやすく詳細な記述で、新しい研究成果も反映されている。生徒の自学自習にも活用でき、豊富な図版は生徒の興味関心を喚起するものである。地図が多く掲載されており、地理的条件と関連付けた学習ができ、日本の伝統文化について理解を深めることができる。	普通科・2学年・選 理数科・2学年・選
12	日本史B	山川	日B 309	詳説日本史 改訂版	歴史学習をするうえで、わかりやすく詳細な記述であり、項目がよく整理されていて生徒が読み進めても理解しやすい。また、図版・地図が豊富で、主体的な学習を行う上での資料として最も適した教科書である。	普通科・2学年・選
13	地理A	帝国	地A 308	高等学校 新地理A	豊富な図版・写真を示しながら、基本的事項をくまなく盛り込み、丁寧に解説している。変化の激しい現代世界の「今」をとらえられ興味関心が喚起される。さらに、作業を通じて、地理的機能が着実に習得できるところもよい。	普通科・2学年・選 理数科・2学年・選
14	地理B	二宮	地B 305	新編 詳解地理B改訂版	基本知識がよく整理されており、分布や成因・現象を段階を踏んで整理されている。また、写真・図表・特設コラムなど内容が充実しており、資料性も高く、図版や写真の読み取りなどの地理的技術の習得がしやすい。	普通科・2学年・選
15	地図	帝国	地図 310	新詳高等地図	非常に美しく彩られ、見やすい内容になっていて、興味関心を喚起させる。図に統一感があり、地域の比較・検討がしやすい。地球的課題など、豊富な主題図・一般図が、地誌学習をはじめ、授業の柱として機能している。位置図や図取りなど随所に工夫が見られ、授業に十分対応できる。	普通科・2学年・選 理数科・2学年・選
16	倫理	清水	倫理 308	高等学校 新倫理 新訂版	学習内容が、各主題ごとに、歴史的な流れの中に照らして無理なく、系統的に構成されている。また、基本的な内容が過不足なく提示され、生徒の興味や関心を喚起でき、学習をより深化・発展させることができる。言語活動の展開など、生徒の主体的な学習活動に最も適した教科書である。	普通科・1学年・全 理数科・3学年・全
17	政治・経済	実教	政経 312	高校政治・経済 新訂版	生徒の視点に立った詳細な記述で、時事的内容も適切なものが選ばれ随所に取り上げられている。主権者教育についても力を入れた内容で、豊富な図表や資料は生徒の興味関心を喚起する。社会情勢の変化や今日的な諸課題が積極的に取り上げられ、それらについて主体的に考察させることができる。	普通科・3学年・全 理数科・3学年・全

18	数学Ⅰ	数研	数Ⅰ 3 2 7	改訂版 数学Ⅰ	各章の導入部分がしっかりと書かれており、各章で取り上げる考え方や基礎基本が理解しやすい。例一例題一応用例題と段階的にレベルアップを図ることができるように問題が配列されている。研究や発展といった入試問題を意識した内容も本文の直後に配置されており、無理なく授業に盛り込めるように配慮されている。また、指導の流れを考えた構成になっており、生徒が自学自習しやすい。身の回りの事象と数学との関わりを記述したコラムなども充実しており、数学への興味関心が広げられるよう工夫されている。	普通科・1学年・全
19	数学Ⅱ	数研	数Ⅱ 3 2 7	改訂版 数学Ⅱ	各章の導入部分がしっかりと書かれており、各章で取り上げる考え方や基礎基本が理解しやすい。例一例題一応用例題と段階的にレベルアップを図ることができるように問題が配列されている。研究や発展といった入試問題を意識した内容も本文の直後に配置されており、無理なく授業に盛り込めるように配慮されている。また、指導の流れを考えた構成になっており、生徒が自学自習しやすい。身の回りの事象と数学との関わりを記述したコラムなども充実しており、数学への興味関心が広げられるよう工夫されている。	普通科・2学年・全
20	数学Ⅲ	数研	数Ⅲ 3 2 2	改訂版 数学Ⅲ	各章の導入部分しっかりと書かれており、各章で取り上げる考え方や基礎基本が理解しやすい。例一例題一応用例題と段階的にレベルアップを図ることができるように問題が配列されている。研究や発展といった入試問題を意識した内容も本文の直後に配置されており、無理なく授業に盛り込めるように配慮されている。また、指導の流れを考えた構成になっており、生徒が自学自習しやすい。身の回りの事象と数学との関わりを記述したコラムなども充実しており、数学への興味関心が広げられるよう工夫されている。	普通科・3学年・選
21	数学A	数研	数A 3 2 7	改訂版 数学A	各章の導入部分しっかりと書かれており、各章で取り上げる考え方や基礎基本が理解しやすい。例一例題一応用例題と段階的にレベルアップを図ることができるように問題が配列されている。研究や発展といった入試問題を意識した内容も本文の直後に配置されており、無理なく授業に盛り込めるように配慮されている。また、指導の流れを考えた構成になっており、生徒が自学自習しやすい。身の回りの事象と数学との関わりを記述したコラムなども充実しており、数学への興味関心が広げられるよう工夫されている。	普通科・1学年・全
22	数学B	数研	数B 3 2 5	改訂版 数学B	各章の導入部分しっかりと書かれており、各章で取り上げる考え方や基礎基本が理解しやすい。例一例題一応用例題と段階的にレベルアップを図ることができるように問題が配列されている。研究や発展といった入試問題を意識した内容も本文の直後に配置されており、無理なく授業に盛り込めるように配慮されている。また、指導の流れを考えた構成になっており、生徒が自学自習しやすい。身の回りの事象と数学との関わりを記述したコラムなども充実しており、数学への興味関心が広げられるよう工夫されている。	普通科・2学年・全
23	物理基礎	実教	物基 3 1 3	物理基礎 新訂版	ページの端に現在学習している内容が全体でどの部分にあたるかを示す帯がついており、生徒が学習するうえでの展望を抱きやすい。また、巻末の解答が丁寧であり、生徒の問題演習への意欲を高められるとともに、同じく巻末に物理でよく使う表現がまとめられている。	普通科・1学年・全
24	物理	実教	物理 3 0 9	物理 新訂版	1年次に使用した教科書と同様、現在の学習内容の全体での位置がわかりやすい。個々の内容について写真を掲載し、平易で具体的に説明されている。本文中の適所で、学習した内容と関連して、科学的に思考させ、計算させる問題を扱っている。	普通科・3学年・選
25	化学基礎	第一	化基 3 2 1	高等学校 改訂 化学基礎	化学用語の英訳を付す等、国際性への配慮もなされている。参考・発展の記述も生徒の興味・関心に応じて踏み込んでいけるよう配慮されている。探究活動は理科課題研究への動機付けとなることが期待できる。	普通科・1学年・全
26	化学研究α	第一	化学 3 1 5	高等学校 改訂 化学	詳細な内容の記述があり、課題研究などで深く各単元を学習する本校生徒の学習実態と合致するため。また、化学基礎との内容の連続性を考慮したことも選定理由の1つである。	普通科・2学年・選

27	生物基礎	教研	生基 316	改訂版 生物基礎	図や写真が多く用いられている。特に、巻末には教科書に出てくる生物を120点以上の写真と解説を用いて扱っている。学習指導要領に示された内容を越えた発展的内容も、「発展」として扱うことで無理なく盛り込んでいる。	普通科・2学年・選
28	生物	第一	生物 311	高等学校 改訂 生物	全体的に内容が細かく記載されており、特に「発展」の内容では最新の情報も多く盛り込まれているなど、本校の実態に合っている。「めあて」や「ガイド」が設けられており、複雑な生命現象を、大まかな流れを把握したうえで学習することができる。	普通科・3学年・選
29	地学基礎	啓林	地基 308	地学基礎 改訂版	個々の内容について写真を掲載し、平易にわかりやすく、具体的に説明している。本文中の適所で、学習した内容と関連して、科学的に思考させたり、計算させたりする問題を扱っている。本文と関連したトピック的な事柄や最近の研究の動向、本文を補う内容などを、本文の関連した場所で扱っている。学習指導要領に示された内容を越えた発展的内容も、「発展」として扱い、地学基礎をより深く理解できるように盛り込まれている。	普通科・2学年・選
30	地学	啓林	地学 303	地学 改訂版	2年次に使用した教科書との継続性がある。図版が多く、質も高いため資料集のように使うこともできる。平易にわかりやすく、具体的に説明されている。本文中の適所で、学習した内容と関連して、科学的に思考させたり、計算させたりする問題を扱っている。本文と関連したトピック的な事柄や最近の研究の動向、本文を補う内容などを、本文の関連した場所で扱っている。最新の研究に基づいた内容を取り入れるよう努め、最近の問題についても考察できるように配慮されている。	普通科・3学年・選
31	保健体育	大修館	保体 304	現代高等保健体育改訂版	一単元見開きで内容も充実しており、図法等も豊富でカラフルに色分けされていてわかりやすい。AEDの使用法も別途に記載があり、最新の心肺蘇生法も具体的に記載されている。また副教材も充実しており、内容も整理されていて使いやすい。	普通科・1学年・全 理数科・1学年・全
32	音楽Ⅰ	友社	音Ⅰ 312	改訂版 ON!1	学習指導要領の示す目標、内容に適切な教材を数多く用意してある。また音楽の基礎となる要素を理解できる教材、楽譜の読み書きについて解説した教材も用意してある。楽曲教材は古今東西の音楽をバランスよく取り扱っており歌唱・器楽・創作・鑑賞・日本音楽・多様な音楽文化など構成に配慮されている。アクティブラーニングに対応し創造的に知識と実践を結びつける学習ができるよう配慮、工夫されている。	普通科・1学年・選 理数科・1学年・選
33	音楽Ⅱ	友社	音Ⅱ 312	改訂版 ON!2	音楽Ⅰでの音楽体験をさらに深めることができるよう、多様なジャンルの教材が取り入れられている。学習指導要領に示す事項を不足なく取り上げながら、時代の変化に即した「生きる力」を育む、個性的で創造的な教科書となっている。表現・鑑賞へと相互に関連性を持たせながら自主的・創造的・活動的な学習ができるよう工夫されている。	普通科・2学年・選
34	音楽Ⅲ	友社	音Ⅲ 306	改訂版 高校生の音楽3	音楽Ⅰおよび音楽Ⅱでの音楽体験をさらに深めることができるよう、多様なジャンルの教材が取り入れられている。芸術の技術・知識と思考力・判断力・表現力のバランスの良い習得を目指した編集意図が感じられ、生徒が主体的に学習する態度を引き出すよう工夫されている。教科書としての実用性に優れており教育効果が期待できる。	普通科・3学年・選
35	美術Ⅰ	光村	美Ⅰ 304	美術Ⅰ	基礎・基本を大切にしつつ、新しい感性を積極的に取り入れ、今日の新たな内容を持った教科書となるよう、さまざまな工夫が試みられている。また、アクリルガッシュの説明や色彩の基礎がしっかりと取り上げられており、授業内容と繋がっているため選定した。現代的な内容を含んでおり、興味を引きやすい内容で自ら読み進めることができ、検索しやすい構成になっている。	普通科・1学年・選 理数科・1学年・選
36	美術Ⅱ	光村	美Ⅱ 303	美術Ⅱ	1年次に同社の「美術Ⅰ」を使用しており、整合性を保つためにも継続して使用したい。さらに、時代に即した、新しい感性による新しい表現が積極的に取り入れられており、生徒が主体的に創作活動に取り組めるように工夫されているため選定した。アニメーションなどの内容を取り込み、実生活での鑑賞に繋がるような、興味を引きやすい内容の構成になっている。	普通科・2学年・選
37	美術Ⅲ	光村	美Ⅲ 303	美術Ⅲ	1・2年次に同社の「美術Ⅰ」及び「美術Ⅱ」を使用しており、整合性を保つためにも継続して使用したい。さらに「美術Ⅰ」「美術Ⅱ」で育まれた資質や能力を発展させるため、美術・デザインの社会的な広がり、美術・デザインと歴史のかかわりへの意識が高められるような工夫がされている。さらに、デジタル機器などを始め様々な道具の説明や今後の芸術分野への可能性や発展性の内容を含む構成となっている。	普通科・3学年・選

38	書道Ⅰ	教図	書Ⅰ 306	書Ⅰ	書写から芸術書道への導入がわかりやすく、姿勢・執筆法や用具・用材の説明についても詳しい。古典の全体像を示す折込み図版が多く、他の図版も多様な古典を取り上げ、その印刷も鮮明である。このことは、古典学習における深い学びを促す点において、最も重要視した点である。鑑賞や書論の学習についても具体的であり、生徒が主体的に学習する教材として適切であると考えられる。	普通科・1学年・選 理数科・1学年・選
39	書道Ⅱ	教図	書Ⅱ 306	書Ⅱ	漢字書体の変遷を学ぶ上での古典教材が多様で、その印刷図版が鮮明である。解説についても、具体的でわかりやすい。改訂により、古典教材の更なる充実が図られている点にも重点を置いた。創作の単元では、その工程が簡潔にまとめられており、作品事例も近現代作家の名品を積極的に掲載しているため、鑑賞指導においても有効であると考えられる。	普通科・2学年・選
40	書道Ⅲ	光村	書Ⅲ 305	書Ⅲ	書道Ⅰ・Ⅱを学習した生徒にとっての古典臨書と発展的な書の学習に合わせた、豊富な資料が掲載されている。漢字の多字数書、仮名の多様な表現、漢字仮名交じりの書、篆刻・刻字など、創作に関わる説明が具体的である。鑑賞学習へと展開する書論の解説もわかりやすい。主体的な学びを支援する上で、生徒自らの意欲に応じて選択できる学習教材が豊富であることに重点を置いた。	普通科・3学年・選
41	コミュニケーション英語Ⅰ	第一	Ⅰ 350	Perspective English Communication I NEW EDITION	各課はさまざまなジャンルから成る教材で構成されており、興味関心を持って学習に取り組みさせることができる。各パート冒頭や側注部の英問など、英語での授業が行いやすい教科書であり、豊富な問題や活動を通して総合的な英語力を身につけることができる。自らの考えを発表する場が充実している「発信型」の教科書であるので、コミュニケーション能力の養成に適している。	普通科・1学年・全 理数科・1学年・全
42	コミュニケーション英語Ⅱ	第一	Ⅱ 348	Perspective English Communication II NEW EDITION	各課はさまざまなジャンルから成る教材で構成されており、興味関心を持って学習に取り組みさせることができる。各パート冒頭や側注部の英問など、英語での授業が行いやすい教科書であり、豊富な問題や活動を通して総合的な英語力を身につけることができる。自らの考えを発表する場が充実している「発信型」の教科書であるので、コミュニケーション能力の養成に適している。また、1年次からの継続性という観点からも適している。	普通科・2学年・全 理数科・2学年・全
43	コミュニケーション英語Ⅲ	第一	Ⅲ 344	Perspective English Communication III NEW EDITION	各課はさまざまなジャンルから成る教材で構成されており、興味関心を持って学習に取り組みさせることができる。COMPREHENSIONの英問など、英語での授業が行いやすい教科書であり、豊富な問題や活動を通して総合的な英語力を身につけることができる。自らの考えを発表する場が充実している「発信型」の教科書であるので、コミュニケーション能力の養成に適している。	普通科・3学年・全 理数科・3学年・全
44	英語表現Ⅰ	啓林	英Ⅰ 328	Revised Vision Quest English Expression I Advanced	多様なコミュニケーション活動としての、プレゼンテーション・ディスカッション等々に対応できる内容となっている。また、文法・語法・語彙なども習得が容易にできるように工夫されている。週1時間の授業で、本校在勤ALTとのティーム・ティーチングの授業展開上、最適であると考えられる。	普通科・1学年・全 理数科・1学年・全
45	英語表現Ⅱ	啓林	英Ⅱ 322	Vision Quest English Expression II Ace	構文中心に、重要な文法事項を再学習することができる。生徒たちの英語力のさらなる向上に結びつくような模範例文が多く、演習問題の種類が豊富である。また、パラグラフの構成やつなぎ表現を学びながら、パラグラフ・ライティングやエッセイ・ライティングにまで発展させることが可能な構成である。更にプレゼンテーション・ディスカッション・ディベートにも取り組めるようになっている。	普通科・2学年・全 理数科・2学年・全
46	情報の科学	数研	情科 309	改訂版 高等学校 情報の科学	ページ構成が2ないし4ページで構成されており、現代の情報化社会に関する用語が多く用いられ内容が充実している。また、図や表が豊富で説明がわかりやすい。さらに、現在数学で使用している教科書と連動しているため、数学科と連携して内容を深めることができる。	普通科・1学年・全 理数科・1学年・全

令和 2 年度使用高等学校教科用図書選定理由書

[専門教育に関する各教科]

種 目 (教科)	発行者 の略称	教科書 の記号 ・番号	教科用図書名	教科用図書選定理由	使用学年 及び学科
1 理数数学 I	数研	数 I 3 2 7	改訂版 数学 I	各章の導入部分がしっかりと書かれており、各章で取り上げる考え方や基礎基本が理解しやすい。例一例題一応用例題と段階的にレベルアップを図ることができるように問題が配列されている。研究や発展といった入試問題を意識した内容も本文の直後に配置されており、無理なく授業に盛り込めるように配慮されている。また、指導の流れを考えた構成になっており、生徒が自学自習しやすい。身の回りの事象と数学との関わりを記述したコラムなども充実しており、数学への興味関心が広げられるよう工夫されている。	理数科・1 学年・全
2 理数数学 I	数研	数 II 3 2 7	改訂版 数学 II	各章の導入部分がしっかりと書かれており、各章で取り上げる考え方や基礎基本が理解しやすい。例一例題一応用例題と段階的にレベルアップを図ることができるように問題が配列されている。研究や発展といった入試問題を意識した内容も本文の直後に配置されており、無理なく授業に盛り込めるように配慮されている。また、指導の流れを考えた構成になっており、生徒が自学自習しやすい。身の回りの事象と数学との関わりを記述したコラムなども充実しており、数学への興味関心が広げられるよう工夫されている。	理数科・1 学年・全
3 理数数学 II	数研	数 III 3 2 2	改訂版 数学 III	各章の導入部分がしっかりと書かれており、各章で取り上げる考え方や基礎基本が理解しやすい。例一例題一応用例題と段階的にレベルアップを図ることができるように問題が配列されている。研究や発展といった入試問題を意識した内容も本文の直後に配置されており、無理なく授業に盛り込めるように配慮されている。また、指導の流れを考えた構成になっており、生徒が自学自習しやすい。身の回りの事象と数学との関わりを記述したコラムなども充実しており、数学への興味関心が広げられるよう工夫されている。	理数科・2 学年・全
4 理数数学 I	数研	数 A 3 2 7	改訂版 数学 A	各章の導入部分がしっかりと書かれており、各章で取り上げる考え方や基礎基本が理解しやすい。例一例題一応用例題と段階的にレベルアップを図ることができるように問題が配列されている。研究や発展といった入試問題を意識した内容も本文の直後に配置されており、無理なく授業に盛り込めるように配慮されている。また、指導の流れを考えた構成になっており、生徒が自学自習しやすい。身の回りの事象と数学との関わりを記述したコラムなども充実しており、数学への興味関心が広げられるよう工夫されている。	理数科・1 学年・全
5 理数数学 II	数研	数 B 3 2 5	改訂版 数学 B	各章の導入部分がしっかりと書かれており、各章で取り上げる考え方や基礎基本が理解しやすい。例一例題一応用例題と段階的にレベルアップを図ることができるように問題が配列されている。研究や発展といった入試問題を意識した内容も本文の直後に配置されており、無理なく授業に盛り込めるように配慮されている。また、指導の流れを考えた構成になっており、生徒が自学自習しやすい。身の回りの事象と数学との関わりを記述したコラムなども充実しており、数学への興味関心が広げられるよう工夫されている。	理数科・2 学年・全
6 理数物理	数研	物理 3 1 4	改訂版 総合物理 1 力と運動・熱	理数科の生徒は 2 年間連続で、物理基礎と物理に相当する内容を履修する。したがって教科書の内容が 2 冊で重複しておらず、各分野別に系統的に教えられる教科書の方が、より理解度が深まると考えられるため。また、図を活用した説明が丁寧でわかりやすいため。	理数科・2 学年・全
7 理数物理	数研	物理 3 1 5	改訂版 総合物理 2 波・電、気と磁気・原子	理数科の生徒は 2 年間連続で、物理基礎と物理に相当する内容を履修する。したがって教科書の内容が 2 冊で重複しておらず、各分野別に系統的に教えられる教科書の方が、より理解度が深まると考えられるため。また、図を活用した説明が丁寧でわかりやすいため。	理数科・2 学年・全
8 理数化学	実教	化基 3 1 5	化学基礎 新訂版	基礎的内容から発展的内容までバランスよく記載されている。本文中の図・付表等も充実しており生徒の探究活動に効果的である。また、課題研究の授業での併用も視野に入れて検討・選定を行った。	理数科・1 学年・全
9 理数化学	実教	化学 3 1 0	化学 新訂版	詳細な内容の記述があり、理科課題研究などで深く学習する本校生徒の学習実態と合致するため。また、1 年次理数化学にて使用した「化学基礎」との内容の連続性を考慮したことも選定理由の 1 つである。	理数科・2 学年・全
10 理数生物	数研	生基 3 1 6	改訂版 生物基礎	図や写真を多く用いており特に、巻末に生物を 120 点以上の写真と解説を用いて扱っている。学習指導要領に示された内容を超えた発展的内容を「発展」として扱い、無理なく盛り込んでいる。	理数科・1 学年・全

11	理数生物	第一	生物 311	高等学校 改訂 生物	全体的に内容が細かく記載されており、特に「発展」の内容では最新の情報も多く盛り込まれているなど、本校の実態に合っている。「めあて」や「ガイド」が設けられており、複雑な生命現象を、大まかな流れを把握したうえで学習することができる。	理数科・2学年・全
12	理数地学	啓林	地基 308	地学基礎 改訂版	個々の内容について写真を掲載し、平易にわかりやすく、具体的に説明されている。本文中の適所で、学習した内容と関連して、科学的に思考させたり、計算させたりする問題を扱っている。本文と関連したトピック的な事柄や最近の研究の動向、本文を補う内容などを、本文の関連した場所で扱っている。学習指導要領に示された内容を超えた発展的な内容を「発展」として扱い、地学基礎をより深く理解できるように盛り込まれている。	理数科・1学年・全
13	理数地学	啓林	地学 303	地学 改訂版	1年次に使用した教科書との継続性がある。図版が多く、質も高いため資料集のように使うこともできる。平易にわかりやすく、具体的に説明されている。本文中の適所で、学習した内容と関連して、科学的に思考させたり、計算させたりする問題を扱っている。本文と関連したトピック的な事柄や最近の研究の動向、本文を補う内容などを、本文の関連した場所で扱っている。最新の研究に基づいた内容を取り入れるよう努め、最近の問題についても考察できるように配慮されている。	理数科・3学年・全

《修正》

議案第36号関係 参考資料

令和2年度使用教科用図書調査研究報告書

小 学 校 用

令 和 元 年 7 月

千葉市教科用図書選定委員会

目 次

国 語	1
書 写	5
社 会	10
地 図	14
算 数	17
理 科	22
生 活	27
音 楽	33
図画工作	36
家 庭	39
保 健	42
外 国 語	47
道 徳	53

学習指導要領における各教科（分野）の目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- (1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができる。
- (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

千葉市の児童生徒の学力と今後の課題

「千葉市学力量学習状況調査結果」（平成 29 年度）の学習調査結果からは、小学校 3 年生・5 年生ともに県の平均とほぼ同等であるが、「話すこと・聞くこと」については、相手や目的に応じて、理由や事例などを挙げながら筋道を立て、工夫して話すことに課題が見られる。また、「読むこと」は、工夫して音読することや、中心となる文や段落を捉えて説明的な文章を正しく読むことに課題がある。児童の実態に合わせた適切な指導法の工夫・改善が必要である。

また、「全国学力・学習状況調査」（平成 30 年度）の学習調査結果からは、「活用に関する」B 問題は、「読むこと」以外の全ての領域で全国平均を下回った。中でも「関心・意欲・態度」は低く、国語学習に意欲的に取り組むことができていない現状が伺える。

今後は、日頃から児童が国語の学習に主体的に取り組み、基礎的・基本的な力を活用しながら日常生活に生きて働く言語能力を発揮できるような力をつけていく必要がある。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 児童の主体的・対話的で深い学びの学習を促す学習内容が示されていること。
- (3) 学習のねらいやゴールが明確に示されているとともに、基礎・基本の定着や思考力・判断力・表現力の育成など確かな学力を身につけるため、見通しをもって学習が進めていけるような工夫があること。
- (4) 言葉による見方・考え方を働かせて、言語活動を通して言語能力の育成を図ることができるよう配慮されているもの。
- (5) 学びの基礎となる読書力の向上を図り、読書に親しませ、学びへの動機づけと幅広い知識と語彙の習得に向けて図書館等の利用を促すよう配慮されているもの。
- (6) 情報の扱いに関する技能を高めるために、文章で表された情報を的確に理解し、自分の考えを形成していけるような内容であること。
- (7) 指導内容は、系統的・段階的につながっていて繰り返しながら学習し、資質・能力を育成していけるよう工夫されているもの。

国語の観点

1. 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

【国語科の目標】

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

2. 内容について

(1) 市の教育施策への適合

第二次千葉市学校教育推進計画や21世紀を拓く等の本市の教育施策の指針に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 児童への適合

- ・内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・児童の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の児童の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、児童が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【 国 語 科 】

	発行者	2 東京書籍	1 1 学校図書
書名	新しい国語		みんなと学ぶ 小学校国語
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 学習で身に付けたい力を明確に示すことで、主体的な学びを促している。学習活動の各所で、児童が考えを伝え合う場面を設けることで、対話的で深い学びを実現できるようによく配慮されている。</p> <p>(2) 他教科との合科的・関連的な指導を図ることができる題材により、言葉の力が習得できる内容になっている。言葉の力を他教科の学習や日常生活に生かす観点も示している。</p> <p>(3) 言語活動を通して、国語の能力が身に付くよう、単元で育成する資質・能力を「言葉の力」として明確化し、バランスよく一体的に育成できるようによく工夫され、課題解決的な学習を重視した単元構成になっている。</p>	<p>(1) 学習課程の明確化と考えの形成を重視することで、主体的な学びを促している。学習活動の中に、自分の考えを表現する場を設けることで、対話的で深い学びが実現できるようにしている。</p> <p>(2) 今日の教育課題に考慮した題材が選定され、他教科の学習に活用できる題材を配置している。</p> <p>(3) 言語活動を通して、国語の能力が身に付くよう、資質・能力を総合的に考え、対話の中で伝え合う力が着実に身に付けられるように思考力や想像力、言語感覚を養うことを目指した単元構成になるよう、よく工夫されている。</p>	
内容	<p>(1) 豊かな言語活動・読書活動の充実、現代的課題を取り入れ、確かな学力を育む題材が配列され、本市の教育施策の実現に資する内容について特に優れている。</p> <p>(2) 全学年、同時期に同じ領域の単元が置かれ、系統的・発展的に配列されている。1年間の学習過程が明示され、文章が分かりやすく記述の分量も適当である。</p> <p>(3) 身近な地域の自然や伝統にふれ、その継承や発展について考えるような話題や題材を設定している。</p> <p>(4) 巻末に「付録」として、各単元の学習の補助や、学んだことの発展に資する題材や資料を示し、実態に応じた指導の配慮がされている。</p>	<p>(1) 主体性を重視した言語活動、読書活動の充実、思考力・判断力・表現力を育む題材が配列され、本市の教育施策の実現に資する内容になっている。</p> <p>(2) 全学年、同時期に同じ領域の単元が置かれ、系統的・発展的に配列されている。1年間の学習課程が明示され、文章の記述の分量も適当である。</p> <p>(3) 地域住民と関わり、社会とつながりを持ちながら学ぶことができるような話題や題材を設定している点が特に優れている。</p> <p>(4) 巻末に「広げよう確かめよう」として、本編の補充的・発展的な資料・題材を示し、実態に応じた指導の配慮がされている。</p>	
造本	<p>(1) 印刷は鮮明で、全ての児童が見分けやすい配色になっている。デジタルマークを付してウェブコンテンツを利用できる。</p> <p>(2) 全学年B5判、4年生以下は上下2巻で5・6年生は合本されている。読みやすいユニバーサルデザイン書体を使用している。</p>	<p>(1) 印刷は鮮明で、全ての児童が見分けやすい配色になっている。QRコードを付してウェブコンテンツを利用できる。</p> <p>(2) 全学年B5判、上下2巻とし、児童の持ち運びを配慮している。読みやすいユニバーサルデザインを利用している。</p>	

【 国 語 科 】

	発行者	17 教育出版	38 光村図書
書名	ひろがる言葉		国 語
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 学習過程の中に見通しと振り返りを位置づけ、主体的な学びを促している。各題材に学びあいの場を設定し、対話的な協働学習の中で課題解決を図るようにすることで、深い学びが実現できるように配置されている。</p> <p>(2) 課題・題材や言語活動など、多様な観点から他教科の学習で活用できるようによく配慮されている。</p> <p>(3) 言語活動を通して、国語の能力が身に付くよう、系統的な学習を意図し、目標やねらいを明確にし、言葉による見方・考え方を働かせ、児童が自ら学び、自ら考える力の育成を目指した単元構成になっている。</p>	<p>(1) 巻頭に国語の学び方や学びの姿がイメージできる工夫があり、各単元には学習の進め方を提示し、学習過程を明確にすることで、主体的・対話的で深い学びを実現できるように、よく配慮されている。</p> <p>(2) 他教科や日常生活との関連が図れるように話題・題材の選定や学習活動が配慮されている。身に付けた力を生かす場面を自覚できるよう、活用する観点も示しており、よく工夫されている。</p> <p>(3) 言語活動を通して、国語の能力が身に付くよう、児童の主体性を意図し、生きて働く知識及び技能の習得、伝え合う力、思考力や想像力・判断力の向上、言語感覚を養うことを目指した単元構成がなされている。</p>	
内容	<p>(1) 多様で活発な言語活動・読書活動の充実、思考力・判断力・表現力をはぐくむ題材が適切に配列され、本市の教育施策の実現に資する内容となっている。</p> <p>(2) 全学年、同時期に同じ領域の単元が置かれ、系統的・発展的に配列されている。1年間の学習過程が明示され、文章が分かりやすく記述の分量も適当である。</p> <p>(3) 学習を通して、地域を大切に思う気持ちや誇りがもてるよう、話題や題材に工夫がみられる。</p> <p>(4) 巻末に「付録」として様々な学習場面にこたえる補足的・発展的な資料を示し、実態に応じた指導の配慮がされている。</p>	<p>(1) 豊かな言語活動・読書活動の充実、確かな学力を育む質の高い多様な題材が配列され、本市の教育施策の実現に資する内容となっている点が、特に優れている。</p> <p>(2) 全学年、同時期に同じ領域の単元が置かれ、系統的・発展的に配列されている。1年間の学習過程が明示され、文章が分かりやすく記述の分量も適当である。</p> <p>(3) 地域やその文化に対する関心を高め、愛着や誇りをもつことができるような話題や題材を設定している。</p> <p>(4) 巻末に「学習を広げよう」として、学年に応じた補足的・発展的な学習に資する資料・題材を示し、実態に応じた指導の配慮がよくなされている。</p>	
造本	<p>(1) 印刷は鮮明で、全ての児童が見やすい配色になっている。デジタルマークを付して、ウェブコンテンツを利用できる。</p> <p>(2) 全学年B5判、上限2巻とし、児童の持ち運びを考慮している。読みやすいユニバーサルデザインを意識した新しい教科書体を使用している。</p>	<p>(1) 印刷は鮮明で、全ての児童が見分けやすい配色になっている。QRコードを付してウェブコンテンツを利用できる点が配慮されている。</p> <p>(2) 全学年B5判、4年生以下は上下2巻で5・6年生は合本になっている。読みやすいユニバーサルデザイン書体を使用している。</p>	

学習指導要領における各教科の目標

- 中央教育審議会における改善の基本方針の方向性を検討するワーキンググループでは、書写に関して「書写が書写で終わるのではなく、いろいろなところに波及し応用されていくことが今後の書写教育にとって大切である。」と提言されている。
- 新学習指導要領では、書写は従来の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」から、内容の「知識・技能」の(3)「我が国の言語文化に関する事項」に位置付けられることとなった。これを受けて小学校学習指導要領解説国語編では、書写に関する事項の内容を理解し使うことを通して、「各教科の学習活動や日常生活に生かすことのできる書写の能力を育成することが重要」と示されている。
- 国語科における書写の指導のねらいは、「文字を正しく整えて書く」ことに加えて、「書写の学習で身に付けた資質・能力を、各教科等の学習や生活の様々な場面で積極的に生かす態度を育成する」ことまで求められている。そのために、硬筆を使用する書写の指導は各学年で行い、また、毛筆を使用する書写の指導は硬筆による書写の能力の基礎を養うよう指導することとなっている。したがって、文字を正しく整えて書く能力を身に付けることは、他教科の学習や日常生活に生かす書写の能力を高める基礎となる。さらに、毛筆で正しく整えて書くことの基礎・基本を硬筆に関連させた指導が大切である。

千葉市の児童の学力と今後の課題

- 千葉市児童の国語の学力は、千葉県標準学力検査において3・5年生ともに千葉市の平均正答率が県平均正答率を上回っている。しかし、全国学力学習状況調査では、千葉市の平均正答率が全国・千葉県・大都市の平均正答率とほぼ同じか、国語Bでは若干下回っている。課題として、知識を活用する力の向上があげられる。
- 書写に関しては、各書写展への応募状況や日常の学習活動での掲示物等の様子から、児童の文字に対する意識は比較的高いと思われる。しかしながら、幼児期の早い段階から筆記具をもち始める児童が多く、姿勢や筆記具の持ち方は小学校入学時点で誤っている児童も多い。今後、入門期の指導を充実させ、文字を正しく整えて書くための基盤となる姿勢・筆記具の正しい持ち方の指導を継続的に行っていくことが大切である。
- 今後は今まで以上に他教科や領域と関連させながら、目的や必要に応じて適切に書く場面等を位置づけ、各教科の学習活動や日常生活に生かすことのできる書写力を高めるための指導を意図的・計画的に行っていくことが課題である。

求められる教科用図書の特色

- 書写の基礎・基本が確実に身に付くよう配慮されているもの。
- 書写学習のめあてや進め方がわかりやすく、主体的な学びを支えることができるもの。
- 書写で学習したことを他教科の学習や日常生活に生かしていく力を高められるもの。

書写の観点

1 新しい学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領国語科の第2「各学年の目標及び内容」の2(3)「我が国の言語文化に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。」のウ又はエ「書写に関する事項を理解し使うこと。」に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【書写に関する事項を理解し使うこと】

○第1学年及び第2学年

- (ア) 姿勢や筆記具の持ち方を正しくして書くこと。
- (イ) 点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くこと。
- (ウ) 点画相互の接し方や交わり方、長短や方向などに注意して、文字を正しく書くこと。

○第3学年及び第4学年

- (ア) 文字の組立て方を理解し、形を整えて書くこと。
- (イ) 漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書くこと。
- (ウ) 毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書くこと。

○第5学年及び第6学年

- (ア) 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書くこと。
- (イ) 毛筆を使用して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書くこと。
- (ウ) 目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書くこと。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合 「第2次千葉市学校教育推進計画」や「21世紀を拓く」等を参照し、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 児童への適合

- ・内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・児童の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の児童の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、児童が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【 書 写 】

	発行者	2 東京書籍	1 1 学校図書
書名	新しい書写		みんなと学ぶ 小学校書写
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 書写の原理・原則をもとに児童の課題発見・把握、確認、振り返り、応用を学習することで主体的・対話的な学びができるように構成されており、思考力・判断力・表現力を育みながら、深い学びへつながるように工夫されている。</p> <p>(2) 国語科と連動させた言語活動や、他教科の学習や特別活動等で行われる「書いて伝える」活動を関連付け、生活に活用できるように工夫されている。</p> <p>(3) 教科の指導目標に則して、ねらいや留意点が明確にされている。正しい姿勢、整った文字の書き方などが分かりやすく示されるなどの工夫がよくされている。</p>	<p>(1) 学習の進め方が四部構成となっており、思考力や表現力を働かせながら主体的に取り組めるように工夫されている。また、学習活動の中で対話などを通して、自らの課題と解決方法を発見・理解できるようによく工夫されている。</p> <p>(2) 他教科と関連する教材を積極的に取り入れ、日常生活や学校生活で生きる学習ができるように工夫されている。文字に関わる資料などを通じて、興味・関心をもって主体的に取り組み、書写技能を的確に活用できるように工夫されている。</p> <p>(3) 教科の指導目標に則し、学習のねらいや留意点が示されており、分かりやすく学習が進められるように工夫されている。基礎・基本の定着を主眼に、運筆の連続写真や図、説明等を丁寧に取り上げ、内容が充実している。</p>	
内容	<p>(1) 学習の手順や考える視点、学習事項と既習事項のインデックスが示され、児童が見通しをもつことや振り返りが主体的に進められるように工夫されており、市の教育施策に適合している。</p> <p>(2) 硬筆、毛筆ともに図や強調箇所の提示の工夫がなされ、学習の基礎的・基本的な事項を確実に習得できるようによく工夫されている。</p> <p>(3) 学校行事や学校生活に関わる題材や資料を取り上げ、具体的な例を取り入れることで、課題への理解がよく深められるようになっている。</p> <p>(4) 伝統文化を意識し、理解を深められるような資料や生活で活用している書写技能の例が取り上げられ、発展的な学習ができるよう配慮がされている。</p>	<p>(1) 主体的な学びが実現できるように、書写学習の進め方が発達段階に応じて分かりやすく示されており、市の教育施策に適合している。</p> <p>(2) 毛筆学習が硬筆学習に生かされ、系統的・段階的に学習ができるよう配慮されており、修得した技能を活用できるかを確かめられるように工夫している。</p> <p>(3) 学校生活で役立つ教材から、日常生活や将来まで役立つ教材が幅広く取り上げられており、日常生活にもよく生かせるように配慮している。</p> <p>(4) 中学校書写「行書」への発展にも配慮し、児童の興味・関心に応じて取り組めるようにしている。</p>	
造本	<p>(1) 硬筆・毛筆文字の印刷は、鮮明で正確であり、より実物に近く、見やすいものになっている。QRコードが付されている。</p> <p>(2) B5サイズを基本とし、横幅が広がっており、文字のレイアウトや配色、デザインなども全ての児童が使いやすいように配慮されている。</p>	<p>(1) 字体や書風は一貫性があり、文字・挿絵の印刷は鮮明で、表紙や挿絵は親しみやすい色調になっている。QRコードが付されている。</p> <p>(2) 毛筆教材は半紙原寸サイズで提示されている。硬筆の書き込み欄は、利き腕を問わず練習できるように配慮されている。</p>	

【 書写 】

	発行者	17 教育出版	38 光村図書
書名	小学 書写		書写
新しい学習指導要領への対応	(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現のため、学習した原理・原則を他の文字で応用を図り、活用する構成である。自ら学びたくなる書く場面が教材化され、書き方のこつや伝え合う力を育むための教材がよく工夫されている。	(2) よい姿勢や筆記具の持ち方の定着を目指す活動が取り入れられている。また、習得した力を、教科横断的な学習活動や日常生活と関連させ、すべての学力の基礎となるようによく工夫されている。	(3) 教科の指導目標に則して、学習のねらいや留意点が示され、姿勢・執筆や硬筆・毛筆の筆遣い、字形の整え方などの基礎・基本の学習が、確実に身に付くように適切に取り上げられている。
内容	(1) 学習過程が明確で、どのように学ぶのか見通しをもちやすい。また、児童の発達段階に応じて書写の言葉を使った対話から学習を深めていけるため、市の教育施策によく適合している。	(2) 教材の言葉や文章表現は、平易で簡潔であるとともに学習要素を理解しやすい文字や語句を選び、多様な文字の文化に関心をもてるようによく工夫されている。	(3) 日本の伝統と文化への関心が高まるように季節的行事や学校生活との関連が分かりやすく示され、生活をより明るく豊かにする教材が充実している。
造本	(1) 毛筆・硬筆の書き文字や図、写真などの印刷は、鮮明で目にやさしく親しみやすいものになっている。QRコードが付されている。	(2) 色覚等の特性をふまえ、毛筆・硬筆の手書き文字や図、写真などの印刷は鮮明で判読しやすい色調に配慮されている。	(1) 日常生活や他教科の学習内容から幅広く題材を求めて教材化を図ることで、学習したことを自分や社会と結びつけて深く理解し、日常に生かせるよう配慮しており、市の教育施策によく適合している。
		(4) 他教科の学習活動や日常生活に生きて働く書写力が育成できるように、硬筆と毛筆を関連させながら、生涯にわたって書きたいという気持ちを育む配慮がよくされている。	(2) 学年に応じた大きさの活字を用い、学年ごとに学習内容に適した教材が工夫されている。内容が系統的・発展的に配列され、発達段階に即した学習ができるように工夫されている。
			(3) 伝統文化や学校行事、日常生活を教材に取り上げ、家庭や地域との連携を図れるようによく配慮している。幼・保、中学校との接続がスムーズに図れるようになっている。
			(4) 新教材を取り入れ、児童の興味・関心を高め、補充・発展的学習ができるようにしている。資料を充実させ、興味・関心に応じた学習ができるようにしている。
			(1) 表紙・本文とも鮮明な色調で、鉛筆で書き込みやすい紙質である。写真は鮮明で、イラストは落ち着いた色彩である。QRコードが付されている。
			(2) すっきりした紙面構成と明確に識別できる配色で、見やすく読みやすい配慮がされている。

【 書写 】

	発行者	116 日本文教出版	
	書名	小学書写	
新しい学習指導要領への対応		<p>(1) 学習の進め方が明記され、見通しをもって主体的に取り組めるようになっている。また、対話を通して字形の見直しができるような学習過程になっており、書写についての学びが深まるように、よく工夫されている。</p> <p>(2) 単体の文字から言葉や文を書く活動につなげ、基本的な書写力と文字感覚を育めるように工夫されている。国語や他教科、日常生活で行う言語活動を題材として取り入れ、書写で培った力を活用できるように工夫されている。</p> <p>(3) 教科の指導目標に則して、学習のねらいや留意点が明確に示されている。基本的な書写の技能を系統的・反復的に身に付けられるように工夫されている。</p>	
内容		<p>(1) 話し合い活動や振り返り活動を取り入れる等、言語活動を通じて自ら考え、思考し表現する力を高められるよう配慮されており、市の教育施策に適合している。</p> <p>(2) 基本的な筆遣いや動き等の注意点を写真や言葉で具体的に示しており、発達段階に即して学習を進められるよう工夫されている。</p> <p>(3) 伝統文化や学校行事、日常生活を教材に取り上げ、身近な場面で役立つ書写の知識・技能を紹介し、興味深く学習を進められるように工夫している。</p> <p>(4) 日常生活に生かせる書写の知識や、日本語の特徴を題材として取り上げることで、発展的な学習への配慮がされている。</p>	
造本		<p>(1) 紙質がよく、文字・挿絵ともカラーを効果的に使用し、鮮明で見やすいものになっている。</p> <p>(2) 撥水加工がされており、墨や汚れに強い造本になっている。色彩や補助線、レイアウトの工夫を行い、全ての児童が使いやすいようによく配慮されている。</p>	

学習指導要領における各教科の目標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 地域や我が国の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- (2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことを選択・判断したことを適切に表現する力を養う。
- (3) 社会的事象について、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々とともに生きていくことの大切さについての自覚を養う。

千葉市の児童の学力と今後の課題

- 平成 29 年度実施千葉市学力状況調査、第 3 学年社会の結果において、市平均正答率は県平均正答率と同じ 80.2 で目標通過率より 2.5 低い。観点別正答率では、「関心・意欲・態度」と「技能」が県平均を上回っているが「思考・表現・判断」が同等で、「知識・理解」のみ下回っている。領域別正答率では、「わたしたちの地域」が上回っているが他は同等か下回っている。このことから、社会的事象を観察・調査し、地図や資料を効果的に活用して理解することと、調べたことをもとに自分たちの生活との関連について考えを深めていくことに課題がある。
- 平成 29 年度実施千葉市学力状況調査、第 5 学年社会の結果において、市平均正答率は県平均正答率を 0.3 上回っているが目標通過率より 2.2 低い。観点別正答率では「技能」が 1.2 県平均より上回っているが他は 0.2 下回っている。領域別正答率では「食糧生産」が 0.1 県平均より下回っているものの、他の 3 領域はすべて上回っている。このことから、資料、地図から事実を正しく読み取り、事象を関連付けて、思考・表現・判断することと、社会的事象を多面的な見方で捉えて、理解を深めることに課題がある。
- 平成 31 年度千葉市学校教育の課題「21 世紀を拓く」の小学校社会では、以下の 4 点について掲げている。
 - ・児童一人一人が問題意識をもち、社会との関わりを意識しながら、単元を貫く学習問題を設定すること。
 - ・資料や地図等から事実を正しく読み取り、それを関連付けて考え、多面的な見方で社会的事象をとらえられるようにすること。
 - ・めざす姿、身につけさせたい力を明確にした授業を展開し、学習活動の中で子どもの変容を見取り、次の指導に生かせるよう評価方法の工夫改善を図ること。
 - ・千葉氏や加曽利貝塚といった地域素材を取り上げ、郷土の歴史に対する理解を深めるようにすること。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
 - 社会的見方・考え方を働かせて事象の特色や意味などを考え、概念などに関する知識が獲得できる内容であること。
 - 主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるように工夫された内容であること。
 - 児童の主体的・対話的で深い学びの実現を図れるように内容の構成がなされていること。
- (2) 児童の問題解決的な学習を充実させるため、学習の手順が分かりやすく示されていること。
- (3) 思考力・判断力・表現力を育めるよう、多様な表現活動に取り組むことができるような内容であること。
- (4) 多角的な思考や理解を通してよりよい社会を考え、学習したことを生活に生かすことができる内容であること。
- (5) 基礎的・基本的な知識や学習技能を習得できるような工夫がなされていること。

社会の観点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領社会科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【社会科の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

(1) 地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を養う。

(3) 社会的事象について、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

千葉市学校教育推進計画や「わかる授業」の推進に向けた目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 児童への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・児童の発達に段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の児童の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、児童が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【 社 会 科 】

	発行者 2 東京書籍	17 教育出版
書名	新しい社会	小学社会
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた単元を適切に構成、配列している。</p> <p>(2) 「教科関連マーク」を例示するなど、他の教科の内容を意識した教科横断的な広がりやを考慮して扱い、道徳科との関連性に配慮している。</p> <p>(3) 社会科の目標に則して、社会的な見方・考え方をイラスト入りで示し、「つかむ、調べる、まとめる、いかす」さらに、「ひろげる」の学習過程を通して、よりよい社会のために参加・貢献しようとする態度を養うように、内容を適切に取り上げている。</p>	<p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた適切な事象・事例に基づいた教材を掲載している。</p> <p>(2) 「学びのてびき」を例示するなど、他の教科の内容を意識した教科横断的な広がりやを考慮して扱い、道徳科との関連性に配慮している。</p> <p>(3) 社会科の目標に則して、社会的な見方・考え方を巻頭で示し、「つかむ、調べる、まとめる、つなげる」の学習過程を通して、社会に見られる課題から多角的に考えようとする態度を養うように、内容を適切に取り上げている。</p>
内容	<p>(1) 前学年及び当該学年の学習内容の掲載や、問題解決的な学習の進め方の例示など、児童が見通しをもって主体的に学習を進められるよう、よく配慮している。</p> <p>(2) 児童が社会認識を育むよう、内容を系統的に配列し、発達の段階に応じた文章表現になっている。 まとめでは、学習問題に立ち返り、多様な表現活動を通して、思考力等が育めるよう記述の分量を、適切に配分している。</p> <p>(3) 地域の特性を生かした学習を例示し、児童が社会生活との関わりを考えることができるようになっている。</p> <p>(4) 「まなび方コーナー」や「ひろげる」「いかす」により、補充的・発展的な学習によく配慮している。</p>	<p>(1) 一貫性のある追求によって学習問題を解決できるように「次につなげよう」を記載するなど、児童が見通しをもって主体的に学習に取り組めるよう、よく配慮している。</p> <p>(2) 児童が社会認識を育むよう、内容を系統的に配列し、発達の段階に応じた文章表現になっている。 まとめでは、キーワードを活用することで、基本的な知識が確実に定着できるように記述の分量を、適切に配分している。</p> <p>(3) 地域の特性を生かした学習を例示し、児童が社会に関わろうとする態度を育むことができるようになっている。</p> <p>(4) 「学びのてびき」や「ひろげる」「つなげる」により、補充的・発展的な学習に配慮している。</p>
造本	<p>(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適当である。URLまたはQRコードから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) ワイド判で、5・6年は分冊にしており、重量や厚さが扱いやすく適切である。</p>	<p>(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適当である。URLまたはQRコードから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) ワイド判で、一学年1冊にまとめている。</p>

【 社 会 科 】

	発行者	11.6 日本文教出版	
	書名	小学社会	
新しい学習指導要領への対応		<p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、事象を適切に教材化した単元構成になっている。</p> <p>(2) 「学び方・調べ方コーナー」を例示するなど、他の教科の内容を意識した教科横断的な広がりや考慮して扱い、道徳科との関連性に配慮している。</p> <p>(3) 社会科の目標に則して、社会的な見方・考え方を示し、「わたし（たち）の問題」で主体的に課題を追求しながら、多角的に考える態度を養うように、内容が適切に取り上げられている。</p>	
内容		<p>(1) 小単元ごとに「学習の計画」を示し、児童が、学習問題の解決に向けて、見通しをもって主体的に学習に取り組めるよう、配慮している。</p> <p>(2) 児童が社会認識を育むよう、内容を系統的に配列し、発達の段階に応じた文章表現になっている。</p> <p>まとめでは、話し合い活動等を通して考えを深めることができるよう、記述の分量を適切に配分されており、よく配慮している。</p> <p>(3) 地域の特性を生かした学習を例示し、児童が社会に参画することを考えることができるようになっている。</p> <p>(4) 「学び方・調べ方コーナー」や「わたしたちの学びを生かそう」により、補充的・発展的な学習に配慮している。</p>	
造本		<p>(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適当である。URLから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) ワイド判で、一学年1冊にまとめている。</p>	

<p>学習指導要領における各教科(地図に関わる)の目標</p> <p>第3学年</p> <p>(1) 身近な地域や市区町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動や地域の産業と消費生活の様子、地域の様子の移り変わりについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。</p> <p>第4学年</p> <p>(1) 自分たちの都道府県の地理的環境の特色、地域の人々の健康と生活環境を支える働きや自然災害から地域の安全を守るための諸活動、地域の伝統と文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。</p> <p>第5学年</p> <p>(1) 我が国の国土の地理的環境の特色や産業の現状、社会の情報化と産業の関わりについて、国民生活との関連を踏まえて理解するとともに、地図帳や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。</p> <p>第6学年</p> <p>(1) 我が国の政治の考え方と仕組みや働き、国家及び社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産、我が国と関係の深い国の生活やグローバル化する国際社会における我が国の役割について理解するとともに、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。</p>
--

<p>千葉市の児童の学力と今後の課題</p> <p>「21世紀を拓く」の小学校社会では、今年度の課題として「資料や地図帳から事実を正しく読み取り、それを関連付けて考え、多面的な見方で社会事象を捉えられるようにする。」とあり、資料や地図の活用がますます重要であるとされている。</p> <p>「平成29年度千葉県学力状況調査結果概要」から観点別に見ると、対象である3学年、5学年共に「技能」が県平均を上回っており、3学年の「販売における他域との関わり」、5学年の「日本の食料生産の特徴」については、資料から必要な情報を読み取る技能が良好である。3学年では「地図をもとにした市の土地利用の様子」が他の領域に比べ低い結果となった。地図帳等を活用し、思考力を育てるような授業の工夫・改善が求められる。調査活動や地図から得た知識を比較・関連付けて考えさせ、より理解を深めさせていく必要がある。5学年では「知識・理解」が県平均を下回っており、他の領域と比べ低い結果となった。「世界の大陸と主な海洋」「日本の国土」についての理解に課題がある。日本の国土の様子や世界の大陸と主な海洋などを調べ、まとめていくことを通じて、概要や特色を理解させる必要がある。また3学年では四方位や地図記号、5学年では八方位、経度、緯度、世界の大陸や海洋などの知識について、地図帳等を効果的に活用し、意図的に繰り返すことで習得を図ることが必要である。</p>
--

<p>求められる教科用図書の特色</p> <p>(1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。</p> <p>(2) 正しい国土の認識を養うために、国土の全体像を明確にとらえられるような記載がされていること。</p> <p>(3) 地域への愛着を育むために、風土・生活・産業・伝統文化が絵記号や凡例などで豊かに表現されるなどの工夫があること。</p> <p>(4) 児童が初めて手にする地図帳として、地図の成り立ちや方位や主な地図記号の理解、索引の引き方など、地図の使い方に関する内容が充実していること。</p> <p>(5) 地名には児童が未学習な漢字が多いため、読み仮名が振ってあることや、土地の様子が立体的にとらえにくいため、わかりやすい表現や色遣いがされていること。</p> <p>(6) 県における自分たちの市及び我が国における自分たちの県の地理的位置、47都道府県の名称と位置、我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲、世界の大陸と主な海洋、主な国の名称と位置などの指導要領で扱うべき内容が網羅されていること。</p>
--

地図の観点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領社会科の目標に照らした地図帳になっているか。

【社会科の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

(1) 地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を養う。

(3) 社会的事象について、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

第2次学校教育推進計画・第5次生涯学習推進計画や平成31年度千葉市教育の課題「21世紀を拓く」に適合し、「確かな学力」を育てる基礎的・基本的内容が配慮されているか。

(2) 児童への適合

千葉市学力状況調査の結果からみられる本市児童の課題解決に適合する内容となっているか。児童の意欲的な学習や、資料活用の技能の育成に配慮されているか。

(3) 地域性への適合

地域の特色に即し、話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

児童の課題や疑問に応じて学習意欲を喚起し、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

印刷・色彩が鮮明で、装丁・紙質がよく、長期の使用を考慮し、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、重量、厚さ等、指導が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【地 図】

	発行者	2 東京書籍	4 6 帝国書院
	書名	新しい地図帳	楽しく学ぶ 小学生の地図帳
新しい学習指導要領への対応	(1) 全体的にイラストや写真が多く使われ児童の作業を促すキャラクターの吹き出しがある点や、索引の引き方をまんがを使って分かりやすく説明したり、チェック欄を設けたりしている点など、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、よく工夫がされている。 (2) 日本と世界に関する歴史について地理的に俯瞰できるようにしている。また、世界の料理、動物を写真で紹介するなど、教科等横断的な視点で活用できるよう、よく工夫されている。 (3) 新たに位置づけられた「自然災害から人々を守る活動」の単元では、自然災害が地図で一覧できるように工夫されている。	(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、児童が進んで探究学習を行うことができる「地図マスターへの道」では、地図活用の技能や、位置や空間的な広がり気づくことで、社会的な見方・考え方を育てることができるようよく配慮されている。また各ページにQRコードがあり、より資料を集めることができる点も優れている。 (2) 外国語活動や音楽科等、教科等横断的な活用ができる点で適当である。 (3) 新たに位置づけられた「自然災害から人々を守る活動」の単元で学習する内容を、適切に扱っている。	
内容	(1) 国土の構成や国の範囲などについて、模式図で分かりやすく説明していると共に、固有の領土である北方領土や尖閣諸島などについて、写真を用いて紹介している。 (2) 縮尺が分かりやすく示され、実際の距離を児童が調べるなど、活動を促す工夫がされている。 (3) 全ての日本の世界遺産が写真付きに掲載されたり、各地の名産品や郷土の偉人が取り上げられたりするなど、日本の文化や伝統への理解を深めるよう、よく工夫されている。 (4) 初めて地図帳を手にする3年生を考慮して、地図の仕組みや約束事などを学べるよう、よく配慮されている。	(1) 国の範囲、我が国の東西南北端の図説、固有の領土について適切な説明がされている。また見開きでわかりやすく示されており、よく配慮されている。 (2) 「広く見渡す地図」編では、縮尺を各ページで「ものさし」という親しみやすい表記で統一し、実際の距離を3年生が把握しやすくなるよう工夫がされている。 (3) 首都圏を大きく取り上げており、千葉県の周辺の様子について位置や空間的な広がり意識しやすい。また京都、奈良、大阪といった大都市圏の地図も、歴史学習で学んだ建造物や世界遺産などを確認することができる点で優れている。 (4) 3年生の使用を考慮して、大きな絵入り世界地図や、「広く見渡す地図」編などの工夫がある。地図帳の使い方も12ページにわたり丁寧な説明がある点が、特に優れている。	
造本	(1) 紙面の色、フォントなどユニバーサルデザインを意識したものになっている。 (2) 糸がかり製本や折り込みページで破れにくくなる工夫がされている。また、光の反射をおさえた紙で、書き込みもしやすくなっている。	(1) ユニバーサルデザインフォントの使用や色使いの工夫、内容の整理がされており、見やすくよく工夫されている。 (2) 軽くて丈夫な紙を使用し、4年間の使用を考えた堅牢な製本でありながら現行地図帳より15%軽くなっている。	

学習指導要領における各教科の目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。
- (2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道立てて考察する力、基礎的・基本的な数量を図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

千葉市の児童の学力と今後の課題

千葉市教育委員会「平成29年度千葉市学力状況調査報告書」より、次のような結果が報告されている。小学校3年生においては、観点別においてはすべての観点で目標通過率を下回っているが、「技能」以外は県平均を上回っている。5年生においては、全観点において目標通過率を下回っているが県平均との比較では「関心・意欲・態度」が下回っている。領域別では乗法や除法を用いた適用問題に課題があり、演算の意味理解から計算の習熟へとつなげる学習過程の工夫が必要である。また、道のりの加減計算、工夫して面積や体積を求めることや図形の性質を用いて筋道立てて説明すること等に課題があり、計算の意味理解を深めたり図形や立体を具体的に操作したりする数学的活動を多く取り入れて理解を深めることが必要である。

このような状況から、A「数と計算」領域では、数学的活動を通して計算の意味を考察し理解させたい。また数とその計算を生活や学習に活用しようとする態度を育むことが必要である。B「図形」領域では操作活動を通して筋道立てて説明する活動を十分行うとともに、面積・体積の計算による求め方を考察する活動を行う必要がある。C「測定」領域では量の概念を身に付け測定方法を日常生活に生かすことが必要である。C「変化と関係」領域では伴って変わる二つの数量の関係に着目しその特徴を基に問題を解決する過程を大切にしていきたい。D「データの活用」領域では統計的探究プロセス大切にし、統計データの特徴を読み取り判断する力をつけていく必要がある。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び新学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 数学的知識・技能を確実に身に付けるために、児童の発達に即した操作活動が段階的に取り入れられ、習熟を図ることのできるよう工夫されていること。
- (3) 思考力・判断力・表現力を育むために、学びのプロセスや学び方が明示され、主体的に問題解決に取り組むことができるよう工夫されていること。
- (4) 言語活動を大切にし、ノートなどを含め表現力を高めていけるような工夫がなされていること。
- (5) 学んだことを日常生活や学習に生かし算数のよさや有用性を実感できるよう工夫されていること。
- (6) 数学的な見方・考え方を働かせながら対話的な学びを行うことのできるよう工夫されていること。
- (7) 数学的活動の充実を図り、深い学びの実現を目指すために様々な工夫がなされていること。
- (8) 領域の再編成、プログラミング的思考への適切な対応がなされていること。
- (9) 活用や習熟、つまずきへの対応等、児童の求めに応じて必要かつ十分な配慮・量であること。

算数の観点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領算数科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【算数科の目標】

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。
- (2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

市の教育施策に適合し、基礎・基本の確実な定着や、自ら学び考える力を育む配慮がされているか。

(2) 児童への適合

- ・ 内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・ 児童の発達段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。
- ・ 書体・配色等において、ユニバーサルデザインに配慮されたものであるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の児童の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

版型、厚さ、重量等、児童が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【 算 数 科 】

	発行者	2 東京書籍	4 大日本図書
書名	新しい算数		たのしい算数
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 「学びのとびら」で数学的活動を基にした学び方が示され、単元導入時には対話重視となる活動が設定されている。主体的・対話的な問題解決の過程を可視化した「今日の深い学び」を設定し、深い学びを通して数学的に考える資質・能力を高められるよう、よく工夫されている。</p> <p>(2) 単元の導入では、児童が興味をもって解決したくなる題材を取り上げ、問題解決する力を高めるよう工夫されている。「算数で読みどころ」では、日常の事象や教科等横断的、現代的な教育課題を適宜扱い、情報活用能力等を育むよう工夫されている。</p> <p>(3) 問題解決の過程をわかりやすく示したり、自力で既習内容を確認する「ふりかえりコーナー」や数学的な見方・考え方を振り返る「つないでいこう算数の目」を設定したりするなど、算数科の目標を達成するために必要な内容が適切に取り上げられている。</p>		<p>(1) 「算数まなびナビ」で学びの方法やノート書き方が例示されるなど、児童が主体的に取り組み、対話を通して学びを深めるよう工夫されている。測定活動や図形の構成・観察の活動を充実させるなど、主体的に数学的活動に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>(2) 課題提示の場面を丁寧に扱い、問題解決の能力を系統的に育てるよう工夫されている。教科等横断的な視点から、他教科に関連する内容や統計資料を扱い、関連していることをマークで明示することで、学んだことを他教科で活用できるよう工夫されている。</p> <p>(3) 問題解決の学習の流れを示したり、前学年までの学習内容をまとめた「〇学年までのまとめ」や、数学的な見方・考え方を明示した「ひらめきアイテム」を設定したりするなど、算数科の目標を達成するために必要な内容が適切に取り上げられている。</p>
内容	<p>(1) 思考力・判断力・表現力等を伸ばすための学習活動を積極的に取り入れて構成されており、市の教育施策に適合している。</p> <p>(2) 復習のページが充実しており、既習内容の理解を継続的に確認できる。幼保小及び小中の円滑な接続のために、学習のしやすさや安心感をもたせる工夫がよくされている。</p> <p>(3) 基礎的・基本的な学習の定着のための補充問題と、発展的な問題が配置され、学級や個の実態に応じて学習ができるよう配置されている。</p>		<p>(1) 思考力・判断力・表現力、活用力を伸ばすために、長文や統計資料を使った特設問題等が盛り込まれており、市の教育施策に適合している。</p> <p>(2) 前後の学年との学習のつながりを掲載し、学びの系統がわかりやすくなっている。幼保小及び小中連携ページを設け、新しい環境への橋渡しができるよう工夫されている。</p> <p>(3) 学習内容を家庭や地域など、身の回りの事象と結び付け、関連を意識できるよう工夫されている。</p> <p>(4) 毎時間の適用問題とともに、単元ごとに補充問題、発展的な問題が配置され、個々の習熟に応じた学習に対応できるよう、よく配慮されている。</p>
造本	<p>(1) 活字・図表等が鮮明で、明るく柔らかい配色であり、紙質が良く、製本も適切である。QRコードが掲載され、デジタル教材を閲覧できるようになっている。</p> <p>(2) 6年以外は上下巻があり、6年は合本となっている。1年上巻のみA4判で、重さ等、扱いやすさに配慮されている。</p>		<p>(1) 活字・図表等が鮮明で、温かな色調であり、紙室がよく、製本も適切である。QRコードが掲載され、デジタル教材を閲覧できるようになっている。</p> <p>(2) 1年から6年までのすべての学年で、合本となっている。重さ等、扱いやすさによく配慮されている。</p>

【 算 数 科 】

	発行者 11 学校図書	17 教育出版
書名	みんなと学ぶ 小学校 算数	小学算数
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 課題の把握のためにイラストを用いたり、主体性や対話を促すガイドを示したりし、深い学びにつなげる工夫がされている。低学年から児童自らが課題を絵や図、式で表すことを重視した上で、話し合いによって考えを説明する場が多く設定されている。</p> <p>(2) 系統的に論理的思考力を育むようにしたり、統計領域の学習を「整理」、「活用」に分けて情報活用能力を効果的に育成できるよう配慮したりして、現代的な諸課題に対応できるよう工夫されている。他教科の題材を取り入れ、他教科との関連を図れるよう工夫されている。</p> <p>(3) 既習内容を振り返る「ふりかえろうつなげよう」や数学的な見方・考え方を示した9つの「モンスター」、学習内容を活用する「生活にいかす・深めよう」を設定するなど、算数科の目標を達成するために必要な内容が適切に取り上げられている。</p>	<p>(1) 問題発見や解決の過程で子どもの問いが連続するように構成され、主体的・対話的で深い学びが実現するようによく工夫されている。「算数で使いたい考え方」を示し、授業で使いたい言葉を学級で共有できるようにし、話し合いに生かせるよう、よく工夫がされている。</p> <p>(2) 「学びの手引き」で、数学的な考え方を引き出す言葉を整理し、言語能力を育むことができるよう工夫されている。単元の導入では、身近な題材や現代的な諸課題を取り入れ、教科等横断的な視点から児童が目的意識をもって学習に臨めるよう工夫されている。</p> <p>(3) 既習内容を振り返る「学びのマップ」、領域ごとの数学的な見方を示した「算数のミカタ」、算数を使って日常の問題を解決する「学んだことを使おう」を設定するなど、算数科の目標を達成するため必要な内容が適切に取り上げられている。</p>
内容	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを実現するため日常生活から問題を発見し、解決する過程を重視した内容構成になっており、市の教育施策に適合し適切である。</p> <p>(2) 発達の段階に応じ、系統的に図を使って学習ができるようにしている。1年では入門期を設け、6年では中学校の学習内容に触れるなど、幼保小及び小中の接続が円滑に進むよう工夫されている。</p> <p>(3) 実生活の関連や地域性のある題材を取り上げ、児童が興味・関心をもって学習できるよう工夫されている。</p> <p>(4) 補充問題や応用的・発展的な問題が配置され、習熟度に対応した学習ができるよう配慮されている。</p>	<p>(1) 数学的思考や言語能力を育てるため、言語活動を積極的に取り入れた内容構成となっており、市の教育施策に適合し適切である。</p> <p>(2) 既習内容から新しい内容の見通しを持たせている。1年では児童の気付きを重視し、6年では中学数学を体験して、幼保小及び小中の接続・連携が円滑に進むよう工夫されている。</p> <p>(3) 身近な題材を用いることで、日常の事象に対して、目的意識をもって学習できるようよく工夫されている。</p> <p>(4) 補充・発展問題が配置され、つまずきや習熟度に応じて学習できるよう配慮されている。</p>
造本	<p>(1) 活字・図表等が鮮明で、目に優しい色調であり、紙質がよく製本も適切である。QRコードが掲載され、デジタル教材を閲覧できるようになっている。</p> <p>(2) 6年以外は上下巻があり、6年は合本となっている。B5判より横幅が長く、重さ等、扱いやすさに配慮されている。</p>	<p>(1) 活字・図等が鮮明で、配色は柔らかく目に優しい。紙質がよく、製本も適切である。QRコードが掲載され、デジタル教材を閲覧できるようになっている。</p> <p>(2) 2・3・4年は上下巻があり、1・5・6年は合本となっている。重さ等、扱いやすさに配慮されている。</p>

【算数科】

	発行者	61 啓林館	116 日本文教出版
書名	わくわく算数		小学算数
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 「わくわく算数ノート」でノートの書き方のモデルが示され、単元導入時の「じゅんぴ」では、課題意識や見通しをもって主体的に学習できるようよく工夫されている。考えの根拠を説明する言語活動が系統的に設定され、対話的な学びができるよう、よく工夫されている。</p> <p>(2) 「わくわく算数ひろば」で、日常の事象や教科等横断的な内容を適宜扱い、統計定期な問題解決のプロセスに触れて学習できるようにしている。系統的に問題発見・解決能力を育成したり、様々な題材を扱ったりするなど、現代的な諸課題に対応できるよう工夫されている。</p> <p>(3) 問題解決のために、数、式、図、表、グラフ等を用いて表現力を高めながら思考力を育む「学びをふかめよう」、学習した内容を日常生活や学習に活用し、算数の有用性を感じることで「学びをいかそう」を設定するなど、算数科の目標を達成するために必要な内容が適宜取り上げられている点が特に優れている。</p>		<p>(1) 「学び方ガイド」や「算数で使いたい言葉・考え方」を示し、主体的・対話的で深い学びと数学的な表現力を育てる工夫がされている。単元後半に「ハロー！算数」を位置付け、習得した知識及び技能を用いて数学的活動に取り組めるようよく工夫されている。</p> <p>(2) 「活用」や「算数アドベンチャー」で教科等横断的な内容を適宜扱い、問題発見・解決能力が育まれるよう工夫されている。統計領域の学習では、題材を工夫し、情報を分類・整理し、活用することのよさを実感できるよう工夫されている。</p> <p>(3) 問題解決の学習過程を示したり、既習内容を確認する「次の学習のために」や習得した知識及び技能を活用して数学的活動に取り組む課題を設定したりするなど、算数科の目標を達成するために必要な内容が適宜に取り上げられている。</p>
内容	<p>(1) 主体的な学習を実現するために、すべての時間にめあてを例示し、児童の考えや気付きを促す構成になっており、市の教育施策に適合しており適切である。</p> <p>(2) 問題理解を促す関係図を各学年で一貫して扱っている点は特に優れている。1年では幼少期の体験を重視した内容を扱い、6年では中学校への接続が円滑に行われるよう、よく工夫されている。</p> <p>(3) 身近な題材を取り扱うことで、児童が算数の有用性や日常生活との関わりを考えられるよう工夫されている。</p> <p>(4) 基礎的・基本的な学習内容の定着を図る補充問題、発展的な問題が適切に配置され、習熟度に応じて授業展開できるよう配慮されている。</p>		<p>(1) 学び合いを通して多様な考え方が身に付くよう、「学び方」を参照できるシートを設けており、市の教育施策に適合している。</p> <p>(2) 基礎・基本を定着させるための内容が工夫されている。幼保小及び小中連携への対応によって、児童の不安を解消し、円滑な接続ができるよう、よく工夫されている。</p> <p>(3) 特定の地域に偏ることがないように配慮されており、日常生活での経験を取り上げるよう工夫されている。</p> <p>(4) 基礎的・基本的な補充問題、発展的な問題が適切に配置され、個に応じて難易度を選択して学習ができるよう配慮されている。</p>
造本	<p>(1) 活字・図等が鮮明で、配色は柔らかい配色であり、紙質がよく、製本も適切である。QRコードが掲載され、デジタル教材を閲覧できるようになっており、内容が優れている。</p> <p>(2) 2・3・4年は上下巻があり、1・5・6年は合本となっている。重さ等、扱いやすさに配慮されている。</p>		<p>(1) 活字・図表等が鮮明で、明るく目に優しい色調であり、紙質が良く、製本も適切である。ホームページ上からデジタル教材を閲覧できる。</p> <p>(2) 6年以外は上下巻があり、6年は合本となっている。重さ等、扱いやすさに配慮されている。</p>

<p>学習指導要領における各教科の目標</p> <p>自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 観察、実験などを行い、問題解決の力を養う。</p> <p>(3) 自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。</p> <p>《各区分の特性と目標》</p> <p>○ 身近な自然の事物・現象の中には、時間、空間の尺度の小さい範囲内で直接実験を行うことにより、対象の特徴や変化に伴う現象や働きを、何度も人為的に再現させて調べることができやすいという特性をもっているものがある。このような特性をもった対象に主体的、計画的に操作や制御を通して働きかけ、追究することにより、対象の性質や働き、規則性などについての考えを構築することができるようにする。</p> <p>○ 自然の事物・現象の中には、生物のように環境との関わりの中で生命現象を維持していたり、地層や天体などのように時間、空間の尺度が大きいという特性をもったりしているものがある。このような特性をもった対象に主体的、計画的に諸感覚を通して働きかけ、追究することにより、対象の成長や働き、環境との関わりなどについての考えを構築することができるようにする。</p>

<p>千葉市の児童の学力と今後の課題</p> <p>平成29年実施の学力調査における千葉市小学3年生の平均正答率は81.7%であり、県平均正答率の81.5%を0.2ポイント上回るものの、目標通過率の84.0%を2.3ポイント下回った。また、千葉市小学5年生では平均正答率が78.9%であり、県平均正答率の78.9%と同じ値であったものの、目標通過率の81.4%を2.5ポイント下回った。観点別正答率に目を向けると、3年生では「知識・理解」「科学的な思考・表現」の観点で、5年生では「関心・意欲・態度」「知識・理解」「科学的な思考・表現」の3つの観点で県平均を下回っている。領域別正答率では、3年生では「物質」の領域で、5年生は「エネルギー」「生命」の領域で県平均を下回っている。これらの結果を受け、「平成29年度千葉市学力状況調査結果概要（小学校版）」では、改善の課題を「目的意識を持たせた観察・実験、根拠をもとにした思考力・表現力の育成」とし、次の4点を具体的方策として挙げている。①継続的に観察させたり事実を繰り返し体験させたりすること。②様々な資料やデータをもとにして結果や原因を類推させること。③器具の操作手順等の技能の習熟を図ること。④学んだことを実生活に関連付けること。</p>

<p>求められる教科用図書の特色</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。 2 主体的に自然の事物・現象に関わっていけるように、単元の内容や構成、系統性が工夫されていること。 3 問題解決の過程を大切にし、観察や実験結果をもとに考察等ができるように工夫されていること。 4 機器の操作手順が分かりやすく表され、技能が確実に習得できるよう工夫されていること。 5 実社会・実生活との関連を重視し、理科を学ぶことの意義や有用性を実感できるよう工夫されていること。 6 写真や図の内容が適切かつ鮮明で、効果的に配置されていること。
--

理科の観点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領理科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【理科の目標】

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。

(2) 観察、実験などを行い、問題解決の力を養う。

(3) 自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

第2次千葉市学校教育推進計画の指針に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 児童への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・児童の発達段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の児童の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、児童が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【 理 科 】

	発行者 2 東京書籍	4 大日本図書
書名	新しい理科	たのしい理科
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 構成では、問題から実験方法までを見開きで提示し、結果・考察・まとめを次ページに構成するなどして、自分の考えをもち、明確にしたうえで対話を行えるよう工夫されている。また、対話を通して学びが深まるよう工夫されている。</p> <p>(2) 他教科との関連する場面において、具体的に教科名を挙げて表現することで、他教科とのつながりが感じられるように、よく工夫されている。</p> <p>(3) 理科の目標や2つの内容区分に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p>	<p>(1) 意見交換したり、根拠を基に議論したりして、自分の考えを妥当なものにする場を多く設け、対話を通して学びが深まるようよく工夫されている。</p> <p>(2) 算数の知識を用いて結果をまとめる場面において、算数の学習を具体的に表現して説明することで解決の方法をわかりやすく示している。</p> <p>(3) 理科の目標や2つの内容区分に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p>
内容	<p>(1) どの単元においても導入を重視しており、児童が写真等を比較して疑問をもち、主体的な学びとなるような工夫が特に優れている。</p> <p>(2) 各学年、領域ごとにテーマが設けられており、既習内容を用いて総合的に考えられるよう配慮されている。「学びをつなごう」では、既習の知識や経験を呼び起こしたり、つなげて体系的にまとめたりする工夫がされている。</p> <p>(3) 特色ある土地の様子について、本県や近隣地域の写真が多く掲載され、身近な環境へと意識が広がるよう工夫されている。</p> <p>(4) 単元末では、学習の定着が図れるよう、よく工夫されている。また、「活用」の力を育成できる構成となっている。</p>	<p>(1) すべての単元で「問題解決の活動」に基づいた構成になっており、思考力、判断力、表現力等の育成において特に優れている。</p> <p>(2) 既習内容や生活経験を振り返るコーナーを設け、系統的に学習を進めることができるようよく配慮されている。</p> <p>(3) 本県の季節の移り変わりや土地の様子が多く掲載され、身近な学習として広げられるようよく工夫されている。</p> <p>(4) 単元末では、これまで学んできた知識と身近な生活との関わりを考える問題が取り上げられている。また、単元で学んだことを、自らの言葉で説明できるよう、「深い学び」につながる学習活動や資料が適切に取り上げられている。</p>
造本	<p>(1) 色覚バリアフリーに配慮した配色である。判型は、紙面が広くみやすいA B判。QRコードがついている。</p> <p>(2) 年間の学習の見通しをもたせるため、全学年とも1冊としている。</p>	<p>(1) カラーユニバーサルデザインに配慮し、ユニバーサルデザインフォントを採用している。QRコードがついている。</p> <p>(2) 判型はA B判。全学年とも1冊の合本である。</p>

【 理 科 】

	発行者 11 学校図書	17 教育出版
書名	みんなと学ぶ 小学校理科	未来をひらく 小学校理科
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 自分とは異なる意見、違う視点で考えたり表現したりする場を多く設け、考えが深まるようよく工夫されている。</p> <p>(2) 歴史上の人物の言葉や考え方を取り上げることで、歴史上の人物と科学とのつながりを感じられるようよく工夫されている。</p> <p>(3) 理科の目標や2つの内容区分に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p>	<p>(1) 单元ごとに主人公となるキャラクターを設定し、その主人公が友達とかかわりながら問題を解決していく姿を例示し、主体的な学びになるようよく工夫されている。</p> <p>(2) 新聞の記事やニュースなどを取り上げ、社会的事象の要因を科学的に追究していけるよう配慮されている。</p> <p>(3) 理科の目標や2つの内容区分に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p>
内 容	<p>(1) 单元ごとに働かせる「見方・考え方」が明示しており、どのように問題解決を進めていけばよいかわかりやすいように、よく工夫されている。</p> <p>(2) A・B 区分の関連やつながりが考慮され、発達段階に応じた学びを重視した構成になっている。</p> <p>(3) 特色ある土地や川の下流の様子について、本県の写真資料が掲載され、地域環境の意識が広がるよう工夫されている。</p> <p>(4) 单元末には学習の定着が図れるよう工夫されている。また、活用問題も取り上げ、より確かな知識の定着が図れるように工夫されている。</p>	<p>(1) それぞれの学習において基本的な理科用語を明示し、单元末にまとめがあり、基礎・基本的な知識の習得に重きをおいている。</p> <p>(2) 单元ごとに学習の系統や活用したい既習内容を示し、学習が進めやすくなるようよく配慮されている。</p> <p>(3) 特色ある土地の様子について、本件の写真資料が掲載されていたり、本県で発掘された古代ハスが紹介されたりしている。</p> <p>(4) 单元末では、学習したことを身近な現象にあてはめて考える発展的な内容が取り上げられている。また、学習の定着や確認ができるようよく工夫されている。</p>
造 本	<p>(1) カラーユニバーサルデザインに配慮している。QRコードがついている。</p> <p>(2) 判型はA.B判。全学年とも1冊の合本である。</p>	<p>(1) カラーユニバーサルデザインに配慮し、ユニバーサルデザインフォントを採用している。QRコードがついている。</p> <p>(2) 判型はA B判より縦が長めに作られているA 4判。全学年とも1冊の合本である。</p>

【 理 科 】

	発行者	26 信州教育出版	61 啓林館
	書名	楽しい理科	わくわく理科
	新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 既習事項や生活経験を呼び起こす前文や写真等を提示することで、児童自らが問題を見出し、主体的な学びになるような活動につなげ、主体的で深い学びになるよう工夫されている。</p> <p>(2) 結果をまとめる場面において、表やグラフを使って表現することの良さがわかるよう示されている。</p> <p>(3) 理科の目標や2つの内容区分に照らし、内容が適切に取り上げられてらし、内容が適切に取り上げられている。</p>	<p>(1) 終末で分かったことから新しい問題を見出す場を設けることで、次時への活動につなげ、主体的で深い学びになるよう工夫されている。</p> <p>(2) 結果の分析をする場面において、算数とのつながりが感じられるよう、「算数のまど」を巻末に取り入れ、分析の方法の詳細を明記している。</p> <p>(3) 理科の目標や2つの内容区分に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p>
	内容	<p>(1) 「しりょう」や「やってみよう」が充実しており、学習活動の質を高めながら学習サイクルの確立を図ることができるよう、よく工夫されている。</p> <p>(2) 季節や生物の生活などを考慮して単元を配列し、単元のはじめに既習内容を振り返るコーナーを設けている。</p> <p>(3) 写真資料は長野県のもものがほとんどだが、土地の様子について本県のもものが紹介されている。</p> <p>(4) 単元末では、図・グラフ・表などを用いて単元で学習した内容がふり返られるように工夫されている。また、「やってみよう」では、発展的な実験が紹介されている。</p>	<p>(1) 巻末資料が充実しており、実験・観察等の技能や表現力の向上ができるように工夫されている。</p> <p>(2) 既習内容や生活経験を随所に示し、理科の見方・考え方を学びやすいようよく配慮されている。</p> <p>(3) 特色ある土地の様子について、本県の写真資料が紹介されている。また、本県の環境保全のはたらきも紹介され、地域環境の意識が広がるよう工夫されている。</p> <p>(4) 単元末では、学習内容の確実な定着を図れるよう基礎的・基本的な問題が取り上げられている。また、学んだことを活用して身近な物事を科学的な視点で考えられるよう工夫されている。</p>
	造本	<p>(1) カラーユニバーサルデザインへの配慮や、人権意識を高めるよう配慮してある。QRコードがついている。</p> <p>(2) 判型はA B判（ワイド判）であり、紙面にゆとりがある。全学年1冊の合本である。</p>	<p>(1) ユニバーサルデザインフォントを採用し、内容が伝わりやすい配色・デザインを用いている。QRコードがついている。</p> <p>(2) 判型はA.B判。全学年とも1冊の合本である。</p>

学習指導要領における各教科の目標

具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。
- (2) 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。
- (3) 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。

千葉市の児童の学力と今後の課題

生活科で求められる資質・能力は、“身近な生活に関わる見方・考え方”を生かして、自立し生活を豊かにしていくための力「知識・技能」「思考・判断・表現」「学びに向かう力・人間性等」である。その能力を育成するためには、自分の思いや願いをもち、具体的な活動や体験と、感じたり考えたりしたこと表現を繰り返すこと、気づきの質を高めていくことが大切である。具体的には

- 1 「知識及び技能の基礎」…具体的な活動や体験を通して獲得する、社会事象、自然事象、自分自身に関する個別の気づきや関係的な気づきや、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。
- 2 「思考力・判断力・表現力の基礎」…対象に直接働きかけ、比較・分類・関連付け・視点をかえるなどして違いに気付いたり良さを生かしたりする。また、試したり、見立てたり、予測したり、見通しをもったりして創り出したり、伝えたり、交流したり、振り返ったりして表現する力をつけるようにする。
- 3 「学びに向かう力・人間性等」…身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、集団や社会の一員として適切に行動しようとしたり、生活を豊かにしようとしたりしようとする態度を養うこと、が必要である。

幼児教育で培った経験を小学校教育の学びに円滑につなげ、気づきの質を高めること、主体的な学びへとつながる導入と表現活動を工夫することが、今後の課題となっている。

求められる教科用図書の特色

- (1) 新学習指導要領の趣旨を踏まえていること。
- (2) 2年間を見通して、9つの内容が適切に配当されていること。
- (3) 児童が自分自身、身近な人々、社会及び自然環境と進んで関わり、生活上必要な習慣や技能を身に付けられるような工夫があること。(写真・イラスト)
- (4) 試行錯誤や体験と表現を繰り返すことで学びを振り返り、気づきの質を高めるような工夫があること。(活動内容)
- (5) 子ども自身が思いや願いをもち、それを実現するために意欲と自信をもって行動し、生活を豊かにしようとする態度を養うような工夫があること。(写真・資料・振り返り)
- (6) 幼児期の遊びを通じた総合的な学びから自覚的な学びへと円滑に移行できるような工夫があること。(スタートカリキュラム・他教科への関連)
- (7) 千葉市の課題を解決するような工夫があること。(思いや願いをもつことができる導入、家庭や地域とのつながりのある内容、充実した体験活動・言語活動・表現活動)

生活科の観点

1 新しい学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

児童の思いや願いを実現する体験活動を充実させるとともに、その体験活動と表現活動とが相互に繰り返され、新たな気づきを生み出すように工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

児童が自立し生活を豊かにしていくために、生活科の学びを実生活に生かせるような家庭・地域との連携等の工夫がされているか。

生活科を中心に、各教科等と関連し、低学年教育全体の充実を図り、幼児教育や中学年以降の教育に円滑に移行できるように工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

【生活科の目標】

具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。
- (2) 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。
- (3) 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。

2 内容について

(1) 本市の教育施策への適合

- ・ 「本市のわかる授業の推進に向けた課題」の中で、生活科の課題は、「幼児教育とのつながり」「主体的な学び」「気づきの質を高める指導の工夫」と示されている点をふまえ、幼児教育との接続が工夫されているか。伝え合い表現をする場面が設けられているか。

(2) 児童への適合

- ・ 自分の思いや願い、気づいたこと、伝えたいことなどを、わかりやすく表す豊かな言語活動や多様な表現活動が工夫されているか。
- ・ 自分のよさや可能性や成長に気づくような振り返りや、自信をもち、自己肯定感、自己有能感をもてるような認め合いの場が設定されているか。

(3) 地域性への適合

- ・ 学校や地域の実情に応じた多様な活動につながるような、地域の特性を反映できるような内容になっているか。

(4) 補充的・発展的な学習

- ・ 個々の児童の理解に応じ、詳しい方法を調べたり、発展的な内容に挑戦したりするようなページも構成されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

- ・ 文字の大きさ、書体、行間が適切で、印刷が鮮明であり、表紙・紙質・装丁がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

- ・ 判型、厚さ、重量等、児童が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【 生活科 】

	発行者	2 東京書籍	4 大日本図書
書名		どきどき わくわく あたらしいせいかつ上 あしたへジャンプ 新しい生活 下	たのしい せいかつ 上 なかよし たのしい せいかつ 下 はっけん
新しい学習指導要領への対応		<p>(1) 上下巻を通じて挿絵のキャラクターを用いて深い学びの姿が例示されており、学びの過程や目指す姿がわかりやすいように工夫されている。</p> <p>(2) 他教科の学習と関連づけられるよう配慮されている。</p> <p>(3) 目標に則し、身近な人々、社会及び自然と関わりながら、個々の児童が思いや願いをもち、主体的に学習活動ができるよう構成されている。</p>	<p>(1) 単元の導入に、児童の心をつかむ迫力のある見開き写真を用いている。豊富な素材資料や多様な体験活動例・表現活動例を示して活動の見通しをもちやすくし、深い学びができるようによく工夫されている。</p> <p>(2) 体験にともなう言葉を学べるようになってきている。活動と関連づけて、現代的な課題に向き合う場面も取り入れている。社会・理科につながる発展的な内容や、情報機器を使う力が個に応じて身に付けられるようによく配慮されている。</p> <p>(3) 人や自然と関わる場面を多く取り入れたり、モノクロ写真からイメージをふくらませるページを取り入れたりすることで、主体的に関わり、関わったことを表現し、さらに自分の生活にも目を向けられるような活動ができるようによく工夫されている。</p>
内容		<p>(1) 保護者と児童が安心して学校生活が始まるようよく工夫されている。</p> <p>(2) 低学年児童の発達に配慮した取り組みやすい活動が適切に取り上げられ、よく工夫されている。</p> <p>(3) 栽培単元等は季節ごとではなくまとめて記載されている。</p> <p>(4) 個々の児童の興味関心や理解に対応できるよう巻末に実物大の「ポケットずかん」等が設けられ、自主的な活動を促すためによく配慮されている。</p>	<p>(1) スタートカリキュラムに配慮したページを設け、生活科を中心に、合科的・関連的な指導や弾力的なカリキュラム編成が可能となるよう、活動ごとの時間を記載するなど、よく工夫されている。</p> <p>(2) 植物の成長・季節の移り変わりの様子がつながりとして理解されるような工夫がされている。1年生から2年生への活動の発展や深まりが見られるようになっている。</p> <p>(3) 児童が校外学習で出かけたり、見たりする機会がある場所や乗り物の写真を取り入れ、内容に広がりをもたせている。</p> <p>(4) 必要に応じて参考にできる資料「がくしゅうどうぐばこ」を設定したり、発達段階に応じた様々な形式のカードを例示したりして、個に応じた学習ができるようによく配慮されている。</p>
造本		<p>(1) 文字の大きさ、書体及び配色も読みやすく配慮され、写真とともに鮮明に印刷されている。装丁もきれいである。</p> <p>(2) A4判の大きさと厚さも適切である。</p>	<p>(1) 初めて手にする教科書として、触れて楽しい表紙であり、文字サイズやフォントの色が適切で写真も鮮明である。工夫された造本である。</p> <p>(2) AB判の大きさと厚さで開きやすく、児童にとって扱いやすくなっている。</p>

【 生活科 】

	発行者	11 学校図書	17 教育出版
書名	みんなとまなぶ	しょうがっこうせいかつ上 みんなとまなぶ しょうがっこうせいかつ下	せいかつ 上 みんな なかよし せいかつ 下 なかよし ひろがれ
新しい学習指導要領への対応	(1) 対象に主体的にかかわれるようによく工夫されている。 (2) 生活科を中心としたスタートカリキュラムは、入学時の子どもたちが学校生活に適應できるように配慮されている。 話す・聞く・書く・まとめるなど教科等横断的な視点で考える力を養うよう工夫されている。 (3) 児童の願いであり活動目標でもある短い文章が添えられている。	(1) 学びの軌跡を残す「書き込み欄」や、振り返りを設定することで、主体的で深い学びへ導けるようによく工夫されている。 (2) 他教科と関連させた多様な活動や、現代的な諸課題が豊富な写真や挿絵で示され、問題発見・解決能力が育まれるように工夫されている。 (3) 四季の変化の資料図や、豊富な自然素材写真を効果的に用いて、対象への主体的な関わりを促すように工夫されている。また、活動の際のヒントや約束を示すことで、生活上必要な習慣や技能を身に付けられるように配慮されている。	
内容	(1) 伝え合い表現する活動の例が児童の言葉で示されている。 (2) 人・もの・ことの対象ごとに単元が構成され、児童の思考が連続するような工夫がされている。 (3) 障害、国籍、性別などの配慮がされている。 (4) 「まなびかたずかん」や「植物・鳥・虫などの図鑑」により、個々の児童の実態や興味・関心に応じられるようによく配慮されている。	(1) 入学時の合科的・関連的な指導や時間割を例示し、幼児期に習得・体験したことを生かして学校生活を始められるようによく配慮されている。 (2) 活動ごとに「かんがえる」「ちょうせんする」「じぶんでできる」「つたえる」等、発揮すると効果的な力が示され、見通しをもって発展的な学習ができるようによく工夫されている。 (3) 多様な活動や地域の自然・町・行事の写真や挿絵を用いることで、内容に広がりを持たせている。	
造本	(1) 文字サイズやフォント及び色が適切である。 (2) A4変形判の大きさと、厚さも適切であり、児童にとって扱いやすくなっている。	(1) 文字サイズやフォント及び色が適切である。 (2) AB判の大きさと開きやすく、児童にとって扱いやすくなっている。	

【 生活科 】

	発行者	26 信州教育出版社	38 光村図書
書名	せいかつ 上 あおぞら せいかつ 下 そよかぜ		せいかつ 上 まいにち あたらしい せいかつ 下 だいすき みつけた
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 四季を通して「いつものばしょ」という信州の地域にかかわることで、主体的な学びができるように工夫されている。4頁分の大きさになる挿絵や、交流の場面の挿絵が多く活用されている。</p> <p>(2) 体験に関わる歌や文章が効果的に活用されており、他教科と関連づけた学習の中で言語能力が高められるようによく工夫されている。</p> <p>(3) 動物や植物・家族や地域との関わりを通して、自分の生活について考え、多様で目的をもった表現ができるように工夫されている。</p>		<p>(1) 児童が見通しをもって活動できるよう構成されている。体験活動や表現活動を繰り返しながら深い学びに結びつくようよく工夫されている。</p> <p>(2) 試行錯誤の過程や問題解決の例を示す吹き出しなど学習の基盤となる興味・関心を高めるよう工夫されている。</p> <p>(3) 目標に則し、児童が思いや願いをもち、繰り返しながら活動できるよう構成されている。</p>
内容	<p>(1) スタートカリキュラムでは、遊びや活動の挿絵を用いることにより、新しい環境に少しずつ馴染みながら、意欲的に、仲間とともに学校生活を始められるように配慮されている。</p> <p>(2) 信州の地域や、動物や植物との継続的な関わりを通して、四季の移り変わりや動物の成長について系統的・発展的に学習を進められるようによく工夫されている。</p> <p>(3) 信州の自然や行事・文化を表す写真や挿絵を多く取り入れることで、地域に愛着がもてるように配慮されている。</p> <p>(4) 多様な体験活動例を写真や挿絵で示し、個に応じた表現方法を選べるように配慮されている。挿絵中に活動を支える教師のありようを示し、個に応じた支援ができるように配慮されている。</p>		<p>(1) 幼児期からの円滑な接続が図られよう写真と短文でスタートカリキュラムが構成されている。</p> <p>(2) 単元の中の「どうすれば」の問いかけによって活動のヒントやポイントを示しており、学習活動が持続的・発展的になるようよく工夫されている。</p> <p>(3) 様々な題材を適切に取り上げ、学校や地域の実態に応じた学習が進められるようになっている。</p> <p>(4) 豊かな文章表現による児童の観察例や「ひろがるせいかつじてん」により、個々の児童の実態や興味に応じられるような配慮がされている。</p>
造本	<p>(1) 文字サイズやフォント及び色が適切である。</p> <p>(2) AB判の大きさを開きやすく、児童にとって扱いやすくなっている。</p>		<p>(1) 文字サイズやフォント及び色が適切で絵本で見かけるようなイラストが特に親しみやすい。</p> <p>(2) AB判の大きさを、厚さも適切で低学年児童にとって扱いやすくなっている。</p>

【 生活科 】

	発行者	61 啓林館	116 日本文教出版
書名	わくわく せいかつ上 いきいき せいかつ下		わたしとせいかつ 上 みんななかよし わたしとせいかつ 下 ふれあい だいすき
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 活動へ誘う言葉と活動の気づきの言葉を見開きに配置し、思考が連続するようによく工夫されている。</p> <p>(2) 伝え合い活動の場面では、国語や体育などの教科等横断的な視点で、相手にわかりやすい表現の工夫をしている。</p> <p>(3) 写真や実物大の植物図鑑により、興味・関心をもって主体的に学べる構成がよく工夫されている。</p>	<p>(1) 実践写真が多く掲載されており、児童の興味・関心を引きつける。活動の様子がイメージできる写真やイラストを効果的に配置しており、学習の見通しをもって、主体的な学びが実現できるようによく工夫されている。</p> <p>初めて使う教科書に親しみが感じられるよう遊び要素を取り入れ、植物の成長過程が一覧できるようになっている。</p> <p>(2) 多様な表現方法の例示や話し合いの場面などを具体的に示し、他教科と関連させながら情報活用能力を養う工夫がされている。</p> <p>(3) 目標に則し、育成すべき資質・能力の3つの柱を明示することで児童が意欲をもって主体的に活動できるよう構成されている。</p>	
内容	<p>(1) 学校生活を写真で分かりやすく示したスタートカリキュラムが位置づけられ、歌や遊びを多く取り入れている。また各単元の導入時に、幼・保との関連を意識した構成が工夫されている。</p> <p>(2) 単元の学習過程が、わくわく・いきいき・ぐんぐん、といったサイクルで繰り返されている。知的好奇心を喚起する導入により意欲的に活動できるような工夫がされている。</p> <p>(3) 地域素材に繰り返し関わることで、地域の実態に即した活動が展開できるようになっている。</p> <p>(4) 参考情報がQRコードで示され、発展的に調べたい子へもよく配慮されている。</p>	<p>(1) 1年生・2年生とも幼児教育や他学年とのつながりを掲載し、円滑な接続がなされるようよく工夫されている。</p> <p>(2) 学びの内容や学ぶための方法が示され、児童が見通しをもてるように配慮されている。</p> <p>(3) 地域活動を紹介し、地域の人々との交流を中心に学校と地域の連携を意識した活動ができるようになっている。</p> <p>(4) 「ちえとわざのたからばこ」を設け、必要な知恵や能力習慣が身につくよう、個々の児童に対応した活動ができるよう配慮されている。</p>	
造本	<p>(1) 文字サイズやフォント及び色が適切である。</p> <p>(2) AB判の大きさで、厚さも適切であり、児童にとって扱いやすくなっている。スタートブックは、入学時の子どもが使いやすいように工夫がされている。</p>	<p>(1) 文字サイズやフォント及び配色が適切である。</p> <p>(2) AB判の大きさで、厚さも適切で低学年児童にとって扱いやすくなっている。</p>	

学習指導要領における各教科の目標

表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。

表現及び鑑賞の活動とは、つまり、児童が歌を歌ったり、楽器を演奏したり、音楽を作ったり、聴いたりするなどの多様な音楽活動を幅広く体験することをいい、それを通して、音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその働き視点で捉え、自己のイメージや感情、生活や文化などと関連付けながら、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を育成していく。

(1)では、学習過程において音楽に対する感性などを働かせて感じ取った「知識」や、思いや意図に合った表現などをするために必要な「技能」を、表現や鑑賞の活動を通して、実感を伴いながら身に付けるようにすることとしている。(2)では、歌や器楽、音楽づくりの学習において、曲の特徴にふさわしい音楽表現を試しながら考えたり、実際に音を出しながら音楽の全体のまとまりなどを考えたりして、どのように表現するかについて思いや意図をもてるようにし、さらに、自分にとっての音楽のよさや面白さなどを見だし、曲全体を聴き深めることができるようにすることで思考力、判断力、表現力を身に付けていくこととしている。(3)の学びに向かう姿勢については、主体的、創造的に表現や鑑賞の活動に取り組む楽しさを実感することで、心から音楽を愛好することができるようにするとともに、生活の中に音楽を生かそうとする態度を育み、音楽的感受性を身に付け、音や音楽の美しさなどを感じ取ることができるようにすることとしている。さらに、様々な音楽や音楽活動に関心をもち、積極的に関わっていかうとする態度を養い、美的情操を中心にしながら豊かな情操を培っていくことを目指している。

千葉市の児童の学力と今後の課題

千葉市の小学校では、年間を通して歌唱・器楽・音楽づくりをバランスよく取り上げたり、表現領域と鑑賞の教材を関わらせた題材構成を工夫したりして、児童が楽しく音楽に関われるような学習を展開してきた。領域別では、

- ・表現領域の歌唱では、各学校において「今月の歌」を設定し、朝や帰りの会に歌う場を設け日常的に音楽にふれるようにしているので、愛唱歌を多く持ち、歌うことの楽しさを知っている児童が多い。
- ・器楽では、発達段階に応じて、学習活動に鍵盤ハーモニカやソプラノリコーダー、箏・三味線・太鼓等の和楽器などを取り入れており、演奏意欲が高い。
- ・音楽づくりでは、発達段階に即して言葉や楽器を取り入れたリズムづくり、旋律づくりを行っており、児童は楽しみながら取り組むことができている。
- ・鑑賞の活動を通して学んだことを表現に生かしたり、表現で学んだことを鑑賞に生かしたりしている。

これらの実態から、今後は、題材を通して付けたい力や学習目標を児童自身にも見通しをもてるように明確にし、一人一人が音や音楽、音楽文化と豊かに関わり、音楽活動の楽しさを味わうことができるような授業の工夫改善に取り組んでいく。

求められる教科用図書の特色

- 学習指導要領の音楽科目標、市の教育施策に照らして、内容が適切に取り上げられている教科書
- 児童の発達段階や興味・関心・能力、さらには地域・学校の実態に対応した教科書
- 我が国の伝統文化に関連した音楽について、理解を深め、その良さを味わえる教科書
- 音楽の基礎的・基本的な技能が身に付けられる教科書
- 感性を高め、思考力・判断力・表現力等の育成を図れるように配慮した教科書
- 表現及び鑑賞領域を関連付け、〔共通事項〕を柱として題材構成が工夫されている教科書
- 学習の見通しと振り返りが分かりやすい教科書
- 系統的に学習内容が配列されている教科書
- 道徳教育との関連が図られた教科書

音楽科の観点

1 新しい学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力が教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領音楽科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【音楽科の目標】

表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

(2) 音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くことができるようにする。

(3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。

2 内容について

(1) 千葉市の教育施策への適合

第2次千葉市学校教育推進計画指針や「わかる授業」の推進に向けた課題に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 児童への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・児童の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の児童の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、児童が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【音楽】

	発行者	17 教育出版	27 教育芸術社
	書名	小学音楽 音楽のおくりもの	小学生の音楽
	新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 題材ごとの学習の見通しを示し、児童が主体的に学べるよう配慮されている。また、学び合いについてのヒントが示されており、協働的な学びを引き出すよう配慮されている。</p> <p>(2) 全学年共通の曲や様々なジャンルの曲が取り上げられ、行事や他教科等の横断的な学習になるよう工夫されている。</p> <p>(3) 系統性及び発達の段階を配慮した音楽づくりを含めた題材が設定され、資質・能力を育みながら、学びが深まる構成や配列がされている。〔共通事項〕を常に提示して、音楽的な見方・考え方を働かせながら目標が達成できるよう配慮されている。</p>	<p>(1) 主体的に学習に取り組めるよう年間の学習の見通しが示され、「何を学ぶか」がわかりやすく、特に優れている。学習のねらいが学習目標や活動文によってわかりやすく、意見を交流しやすいヒントが示されており、対話的な学びが深まるよう配慮されている。</p> <p>(2) 学年ごとのテーマ曲や様々なジャンルの曲が取り上げられ、社会や生活と関連付けた横断的な学習になるよう工夫されている。</p> <p>(3) 系統性及び発展性をもって組織化された題材を軸に、表現と鑑賞の往還による構成や配列が工夫されている。〔共通事項〕が児童に分かりやすい言葉で記され、音楽的な見方・考え方を働かせながら目標が達成できるよう配慮されている。</p>
	内容	<p>(1) 身体性を生かした学習を多く取り入れ、感受から理解につなげ、友達と共有しながら学びを深められるよう工夫がされている。</p> <p>(2) 学習指導要領の低・中・高の各学年の目標や内容に対応した題材が系統性と発展性をもって組織され、判読しやすい配色やレイアウト、表現方法、文字の使用など細部にわたり配慮されている。</p> <p>(3) 日本や諸外国の伝統音楽を豊富に取り上げ、音楽の多様さや面白さを感じ取れるような配慮がされており、音楽文化と人々の生活との関わりを意識できるよう、教材が工夫されている。</p> <p>(4) 曲の解説や奏法がわかるWEB資料や〔共通事項〕をまとめた巻末資料により、児童が興味・関心を高め、主体的な学びができるようよく工夫されている。</p>	<p>(1) 音楽づくりでは、思いや意図をもって主体的に活動できるようわかりやすく適切な情報が示され、思考力・判断力・表現力が育つように工夫されている。</p> <p>(2) 学習指導要領の低・中・高の各学年の目標や内容に対応した題材が系統性と発展性をもって組織され、必要な情報に着目しやすいよう、配色やレイアウト、表現方法、文字の使用など細部にわたり配慮されている。</p> <p>(3) 郷土や日本の文化や生活に密着した音楽、世界の音楽が豊富に取り上げられ、多様性が理解できるよう工夫されている。また、国歌への意識を高め、他国の国歌や国旗も尊重する態度を養えるよう配慮されている。</p> <p>(4) 曲の紹介や短い動画などのWEB資料や巻末資料により、児童の興味・関心・発達の段階に応じて無理なくステップアップできるよう配慮されている。</p>
	造本	<p>(1) 楽譜、文字、イラスト、写真など印刷の発色もよく鮮明なものになっている。製本もしっかりしている。</p> <p>(2) 見開きで見やすく、1、2年生は鍵盤ハーモニカ演奏時にも扱いやすいA B判型である。</p>	<p>(1) 楽譜、文字、イラスト、写真など印刷の発色もよく鮮明なものになっている。製本もしっかりしている。</p> <p>(2) 見開きで見やすく、鍵盤ハーモニカ演奏時にも扱いやすいA B判型である。</p>

学習指導要領における各教科の目標

表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。

千葉市の児童の学力と今後の課題

日常の授業や「絵をかく会」「総合展覧会」への取り組みの様子から、創造することの楽しさを感じるとともに、思考・判断し表現するなどの造形的な創造活動の基礎的な能力は育まれていることがわかる。児童が形や色に進んで関わり、自分のイメージに沿ってものづくりをする楽しさに十分触れたことに裏打ちされたものと思われる。

作品を製作することをねらいとする活動まだ見られる。そのため、児童はいわゆる見栄えのいい作品を製作しようとし、自分の考えや思いを素直に表現する主体的な活動が十分になされていない点もある。つくったり、表したりする（製作する）活動を通して、育まれる資質・能力を明確にして活動に取り組む必要がある。

今後の課題として、つくったり、表現したりする活動を通して、育成する資質・能力を明確にすることが求められる。さらに、地域や学校の特色を生かした題材の工夫改善を図るとともに、全学年を見通し調和のとれた指導計画による授業実践に努めていきたい。また、表現及び鑑賞の活動を通して、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を育成することを一層重視することが求められる。

求められる教科用図書の特色

- 1 教育基本法及び新学習指導要領に即した内容であること。
- 2 児童の造形的な創造活動への関心・意欲を高めるため、発達段階に相応した作品例や活動例を効果的かつ豊富に紹介していること。
- 3 学習のめあてを資質・能力の三つの柱に基づいて設定し、児童によくわかるように明示していること。
- 4 児童が教科書を活用する上で、色や形、イメージなどがとらえやすいように、わかりやすい記述や写真・図、資料等が充実し、学習活動に効果的であること。
- 5 図画工作における基礎的、基本的な内容がわかりやすく示され、紙面構成がよく、写真・図版が美しいこと。

図画工作科の観点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領図画工作科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【図画工作科の目標】

表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

千葉市学校教育推進計画や「21世紀を拓く」に適合し、「生きる力」をはぐくむという理念に基づき、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 児童への適合

- ・内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・児童の発達段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の児童の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、児童が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【 図画工作科 】

	発行者 9 開隆堂出版	116 日本文教出版
書名	図画工作 心をひらいて つながる思い 他	図画工作 見つめて 広げて 他
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 児童の作品例、活動の様子等を数多く掲載し、「主体的・対話的で深い学び」につながるように工夫されている。造形的な見方・考え方を働かせるような紙面構成になっている。</p> <p>(2) 図画工作の学習を各教科の学習と関連付けて、学びを深められるよう、マークとともに教科名を示す工夫がされている。</p> <p>(3) 資質・能力の3つの柱に基づいて目標が明示され、新学習指導要領に対応している。主になる目標は赤で示され、振り返りについても示されている。</p> <p>鑑賞と表現双方向の学びができるよう工夫されている。身近な自然の形や色に着目させ、生活や社会の中の形や色などに関わる資質・能力を育成している。</p>	<p>(1) 児童の作品例や吹き出し、活動の様子等を数多く掲載し、「主体的・対話的で深い学び」につながるようによく工夫されている。造形的な見方・考え方を働かせるような紙面構成になっている。</p> <p>(2) 図画工作の学習を各教科の学習と関連付けて、学びを深められるよう、題材を工夫して設定している。</p> <p>(3) 資質・能力の3つの柱に基づいて目標が明示され、新学習指導要領に対応している。活動を通して感じたり考えたりしてほしいことが示されている。</p> <p>鑑賞と表現双方向の学びができるよう工夫されている。身近な自然の形や色をいろいろな見方で捉え、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を育成している。</p>
内容	<p>(1) 自分の生活や身の回りにあるものが、自分とどう関わっているのか、質感や音などからも感じ取らせている。絵をかく会等にも適用できる内容が適切に取り上げられている。</p> <p>(2) 内容配分は適切であり、発達の段階に応じた題材が系統的に配列され、自分なりのイメージをふくらませることができるよう配慮されている。</p> <p>(3) 題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものである。</p> <p>(4) 安全に活動できるよう注意事項を示していたり、材料の再利用や、使った場所を元に戻すことについて、指導できたりするよう配慮されている。</p>	<p>(1) 自分の生活や身の回りにある風景を、いろいろな見方で見直し、思いを画面に表す活動を取り入れている。絵をかく会等にも適用できる内容が適切に取り上げられている。</p> <p>(2) 内容配分は適切であり、発達の段階に応じた題材が系統的に配列され、自分なりのイメージをふくらませることができるよう配慮されている。</p> <p>(3) 題材が地域性を配慮した内容の広がりをもったものである。</p> <p>(4) 安全に活動できるよう注意事項を示していたり、材料の再利用や、使った場所を元に戻すことについて、多くの題材において指導できたりするよう配慮されている。</p>
造本	<p>(1) 印刷は、鮮明、明るい色調で、2年間の使用に耐えうるしっかりとした製本になっている。また、QRコードによるコンテンツの閲覧に対応している。</p> <p>裏表紙には表紙の作品の解説が掲載されている。</p> <p>(2) A4判で児童が扱いやすい大きさである。</p>	<p>(1) 印刷は、鮮明、明るい色調で、2年間の使用に耐えうるしっかりとした製本になっている。また、Webサイトによるコンテンツの閲覧に対応している。</p> <p>裏表紙に表紙の作品の解説をし、形や色などの造形的な特徴に関心をもてるコーナーを設けている。</p> <p>(2) A4判で児童が扱いやすい大きさである。</p>

学習指導要領における各教科の目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 家庭や家族、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、問題を解決する力を養う。
- (3) 家庭生活を大切にする心情を育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。

千葉市の児童の学力と今後の課題

平成 29 年度千葉市学力状況調査・30 年度全国学力学習状況調査から、本市の児童は定着状況はおおむね良好であるが、教科によっては差があり、具体的な指導の改善が必要であるとの結果だった。

家庭科においては、学習で習得した知識及び技能などを実生活に活用できていないということや家族や地域の人々と関わり、社会に参画しようとする力が十分ついていないということが挙げられた。

そこで、課題としては、

- 実生活と関連を図った問題解決的な学習を効果的に取り入れ、生活の課題を解決する力を育む指導を充実させ、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力の育成
- 基礎的・基本的な知識及び技能を明確化し、中学校との連携を意識した指導内容の工夫改善
- 学んだことを活用し家庭や地域とつながり生活をよりよくしようとする力と家庭との連携を図る必要性
- 家族・家庭生活の多様化や消費生活の変化、グローバル化や少子高齢化の進展、持続可能な社会の構築など、今後の社会の急速な変化に主体的に対応できる資質・能力の育成

求められる教科用図書の特色

学習指導要領の趣旨を踏まえ、千葉市の教育目標である「自ら考え、自ら学び、自ら行動できる力をはぐくむ」ためには、

- (1) 家族・家庭生活、衣食住、消費や環境等について、生活の営みに係る見方・考え方の 4 つの視点で捉え、実践的、体験的な学習活動を通して、それらに関わる技能を身に付けられる。
- (2) 児童が生活の中から問題を見いだして課題を設定し、その解決を図る問題解決的な学習やよりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする態度の育成が図れる。
- (3) 主体的・対話的で深い学びによりそった、学習の流れが見え、資料やデジタルコンテンツが充実している。

家庭の観点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

【家庭科の目標】

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

(2) 日常生活の中から課題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する能力を養う。

(3) 家庭生活を大切にする心情を育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

千葉市の教育施策に関連する内容が適切に取り上げられているか。

(2) 児童への適合

内容が系統的・発展的にとらえることができる内容になっているか。

児童の発達段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材、日本の伝統、地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の児童の理解に応じ深めることができ、きめ細やかな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙、装丁、紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、児童が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【 家 庭 科 】

	発行者	2 東京書籍	9 開隆堂
書名		新しい家庭 5・6	小学校 わたしたちの家庭科 5・6
新しい学習指導要領への対応		<p>(1) 各ステップに「話し合おう」「調べよう」などの活動があり、児童が主体的に学習を進められる点が特に優れている。「話し合おう」「深めよう」の活動では、対話を通して考えを深められるような工夫がある。</p> <p>(2) 題材の始めに「リード文」と「学習の流れ」が掲載されており、見通しをもって学習できるよう工夫されている。また、他教科や外国語活動、道徳との関連がなされている。</p> <p>(3) 生活の見方・考え方を4つの視点で捉え、よりよい生活を営むための工夫がされている。持続可能な社会の実現に向けた視点や実践的な態度が育てられるように配慮されている。</p>	<p>(1) 各題材の導入で児童の興味関心を高め課題を見つけ対話することにより、深い学びにつながるようよく工夫されている。児童同士で対話をしたり、意見交換したりできるような活動を多く取り入れている。</p> <p>(2) 「生活」を見つめることを出発点として3つのステップで題材が構成されていて、より問題解決的な内容になるよう配慮されている。他教科や外国語活動、道徳との関連がなされている。</p> <p>(3) 生活の見方、考え方を4つの視点で捉え、よりよい生活を営むための工夫がよく配慮されている。共生や環境教育・消費者教育を考慮し、実践的な態度が育てられるよう工夫されている。</p>
内容		<p>(1) キャリア教育・食育・特別支援教育等、市の教育施策に関連する内容が適切に取り上げられている。家庭科に関連する職業の人へのインタビュー記事を掲載し、仕事や生活への興味が高まるようよく工夫されている。</p> <p>(2) 目次の見開きページでは、今までの生活をふり返り5年生から始まる2年間の家庭科の学習の見通しを持ち、次のページでは自分の学習を振り返り記録が残せるよう、よく工夫されている。</p> <p>(3) 家庭や地域での自分の役割を自覚し、自分の仕事ができるよう配慮している。伝統文化を紹介する箇所には「日本の伝統」マークが表示され、よく配慮されている。</p> <p>(4) 「生活の課題と実践」に対応しており児童が家庭実践するときの参考となっている。動画が見られるQRコードは1か所にまとめられている。</p>	<p>(1) キャリア教育・食育・特別支援教育等、市の教育施策に関連する内容が適切に取り上げられている。随所で仕事をしている人の記事を取りあげ、キャリア教育につながるようよく工夫されている。</p> <p>(2) 各題材とも基礎基本の習得から応用・発展的な学習へと系統的に展開されていて、児童の思考の流れに沿っている。ストーリー性を考慮して題材配列されており、中学校への接続等、小中の連携がよく配慮されている。</p> <p>(3) 地域の人々との関わりを大切にした内容で、具体的な活動例が盛り込まれている。日本の伝統的な文化では「千葉の太巻きずし」も取りあげられている。</p> <p>(4) 「生活の課題と実践」だけでなく、「生活に生かそう」や「チャレンジコーナー」等で今日的な課題を意識した発展的な内容が掲載され、特に優れている。QRコードが該当ページに掲載されているので、その都度確認することができる。</p>
造本		<p>(1) 2年間の使用に耐えられるよう、表紙は汚れにくく強度の高い加工がされている。児童にとって親しみやすい挿絵が使われている。</p> <p>(2) 従来 of AB判からA4判に改訂され、写真とイラストを組み合わせた、大きくわかりやすい紙面となっている。</p>	<p>(1) 長期の使用に耐えられるよう紙質も厚く、ユニバーサルデザインに基づいた色や構成になっている。重要語句は太字のゴシック体で見やすい。写真は鮮明でよく工夫されている。</p> <p>(2) AB判で、重さも軽く、児童にとって取り扱いやすい。</p>

<p>学習指導要領における各教科の目標</p> <p>【体育科の目標】 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを 実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。</p> <p>(3) 運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。</p>

<p>千葉市の児童の学力と今後の課題</p> <p>1 本市児童の体力面と健康安全面の実態</p> <p>(1) 「千葉市の保健体育」より (H30.3)</p> <p>① 全国平均との比較では2、3、4年男女の反復横跳び、2、3、4、5年男女のシャトルラン、4年男子の立ち幅とび及びソフトボール投げ以外は全国平均を上回っている。</p> <p>② 市運動能力検定合格率(平成29年度)は、男子:19.7%、女子:31.7%、計:25.5%であり、昨年度より、0.8ポイント上昇している。</p> <p>③ 県運動能力証の合格率は、上昇傾向にある。 H25年度 26.2%→H26年度 26.9%→H27年度 27.6%→H28年度 29.2%→H29年度 29.6%</p> <p>④ 小学校における交通事故発生に係る報告件数は、平成28年度から減少傾向にある。 H28年度 47件 → H29年度 44件 → H30年度 38件</p> <p>(2) 「第2次千葉市学校教育推進計画」より (H28.3策定)</p> <p>① 体力・運動能力調査において、各学年・男女別・種目で全国平均を上回る割合を次のようにする。 (H27年度 小男子81.2%→R3年度 95.8%〜 同じく女子93.7%→100%〜)</p> <p>② 朝食を必ず食べる児童生徒の割合 (H27年度末90.8%→R3年度末目標値100.0%〜)</p> <p>③ 12歳児(中1)でむし歯のない生徒の割合 (H27年度末67.3%→R3年度末目標値75.0%〜)</p> <p>2 体力面と健康・安全面における本市児童の今後の課題</p> <p>① 新体力テストの結果を見ると、おおむね全国平均を上回っているものの前年度に比べて記録が低下している種目が見られる。児童が意欲的に体力づくりに取り組むことができるように、体力の現状を発達の段階に応じて理解させるとともに、多様な活動を十分に経験させることを通して、運動好きな子どもを育てる取り組みの一層の充実を図る必要がある。</p> <p>② 児童に健康で安全な規則正しい生活習慣の意識化を図るとともに、けがの防止や病気の予防、心の健康、薬物乱用などに関する正しい知識を習得させ、日常生活での実践につなげ、定着させていく必要がある。</p>

<p>求められる教科用図書の特色</p> <p>1 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。</p> <p>2 健康で安全な生活を営む態度を育てるために、児童が学習内容を理解するうえで分かりやすい記述や写真・資料・図表等が充実していること。</p> <p>3 学習のねらいが明確に示されているとともに、基礎・基本の定着や思考力・判断力・表現力等の育成など確かな学力を身に付けさせるための工夫があること。</p> <p>4 保健の「見方・考え方」を身に付け、「主体的・対話的で深い学び」を実現する構成になっていること。</p> <p>5 今日的な教育課題である「心の健康」や「防災・安全教育」、「食育」「薬物乱用防止教育」「道徳教育」等に関する内容が適切に取り上げられていること。</p>
--

保健の観点

1. 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

学習基盤の育成及び教科等横断的な視点言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領体育科の保健領域の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【体育科の目標】

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。

(2) 運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

(3) 運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。

2. 内容について

(1) 市の教育施策への適合

第2次千葉市学校教育推進計画や第5次千葉市生涯学習推進計画及び「21世紀を拓く」の指針に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 児童への適合

・ 学び方（主体的・対話的で深い学び）が身に付く構成になっているか。

・ 児童の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

題材が地域性を考慮した内容の広がりや家庭での実践習慣の確立につながるものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の児童の理解に応じ、きめ細やかな指導ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

印刷・製本 活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、児童が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【 保 健 】

	発行者	2 東京書籍	4 大日本図書
書名		新しい保健	たのしい保健
新しい学習指導要領への対応		<p>(1) 体育科・保健領域の目標に則り、保健の見方・考え方を働かせ、課題を見つけ、その解決に向けた主体的・対話的で深い学びの学習過程を通して、生涯にわたって心身の健康の保持増進をするための資質・能力が育成できるような構成になっており、よく工夫されている。</p> <p>(2) 各教科、特別の教科道徳との関連を図るため、具体的な学習内容を示し、相互に知識を補完しながら学習に活かせるように、よく工夫された編集になっている。</p> <p>(3) 知識・技能の習得を得るために、主体的・対話的で深い学びを促す写真や新聞記事などの具体的な事例をもとに、発展的な活動も紹介されている。また、言語活動の充実のために、考えを伝える活動も取り入れるよう、配慮されている。</p>	<p>(1) 教科書全体で活動等を通して自らの課題を発見し、主体的に取り組み、資料から読み取ったり友達と話し合ったりするなどの対話から思考を広げて深め、深い学びが実現できるように工夫されている。</p> <p>(2) 小単元の導入では、身近な題材や自分の生活について取り上げ、振り返ったり考えたりする活動を通して主体的・積極的に学習に取り組むよう工夫されている。</p> <p>(3) 言語活動が活発に行えるように、話し合い活動の項目が設定されている。各内容が見開き2～4ページに配分され、時数とのバランスがとれている。</p>
内容		<p>(1) 3・4年「体の成長とわたし」では、自分の成長を実感することなどを通して、命を尊ぶ態度を養うことができるよう、絵や図、写真なども用いた構成に、よく編集されている。</p> <p>(2) 5・6年「病気の予防」では、喫煙、飲酒、薬物乱用からなる害など、今日的な健康課題について、具体的な絵や写真などの資料からわかりやすく学び、自分の生活や今後の実践に活かせるような構成に、よく編集されている。</p> <p>(3) 養護教諭や栄養教諭、学校医などが登場する場面が豊富に設けられ、学校内外の人材の有効活用に配慮されている。</p> <p>(4) 全巻とも章末の「学習をふり返ろう」では、理解の程度を自己チェックしながら学習内容を整理し、知識の定着を図ることができる内容になっている。</p>	<p>(1) 豊富なイラスト、資料を用いて、学習意欲を高める工夫がされている。</p> <p>(2) 道徳教育と関連させ、生命尊重について命の大切さと、自他を尊重することの大切さを取り上げている。</p> <p>(3) 自分の体や生活など身近な事例が多く取り上げられ、学習したことを家庭や地域で活用できるように「おうち」「ちいき」マークが示されている。</p> <p>(4) 章の終わりに、知識・技能を定着させるための問題を設定し、学習した内容を児童が振り返りながら確認できるよう工夫されている。</p>
造本		<p>(1) 全面的なユニバーサルデザインフォントを使用し、多くの人に見やすい配色で鮮明に印刷されている。</p> <p>(2) A B判からA 4判への変更により、書きこみやすくなっており、学習を進める上で適切な大きさである。</p>	<p>(1) 全面的にユニバーサルデザインフォントを使用し、カラーユニバーサルデザインを踏まえた配色を工夫するなど、配慮している。</p> <p>(2) 写真やイラストが鮮明で、美しく仕上げている。</p>

【 保 健 】

	発行者	207 文教社	208 光文書院
書名	わたしたちの保健		小学保健
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 新学習指導要領 体育科 保健の見方・考え方を働かせ、各単元が課題解決に向けた学習過程で構成されている。</p> <p>(2) 知識・技能の習得にとどまらず、児童の主体的・対話的で深い学びにつながる具体的な活動内容や情報が織り込まれている。</p> <p>(3) 保健の内容について系統性のある指導ができるように、小学校の保健の他学年の内容や他教科の内容との関連が図れている。</p>		<p>(1) 基本的な知識・技能を身に付け、実生活にあてはめて考える活動を設けていることで、主体的な課題解決学習を行える構成になっている。各内容の分量は系統的にバランスよく構成されている。</p> <p>(2) 他教科における既習事項やこれから行う内容、また、特別の教科道徳との関連が図られている。</p> <p>(3) 児童自らが学び、自らが考え健康的なライフスタイルが確立できるよう、望ましい生活習慣や知識が身に付けられる構成になっている。</p>
内容	<p>(1) 「毎日の生活とけんこう」の「1日の生活のリズム」では、運動、食事、休養・睡眠などの生活のリズムが健康と密接に関連していることを考えられるように構成されている。</p> <p>(2) 「体の発育・発達」では、児童の発達の段階に応じて、自分なりに課題や生活を振り返り、思考力・判断力・表現力を高められるような学習活動が配慮されている。</p> <p>(3) 「体のよりよい発育」では、家の人の思いや願いを脚注で触れ、家庭での実践につなげる工夫がなされている。</p> <p>(4) 「けがの手当て」では、学習したことを基に、今後の実践へとつなげられるよう、まとめたり、話し合ったりする構成になっている。</p>		<p>(1) 3・4年「けんこうな生活」・6年「病気の予防」では、目の大切さや結核、がん、危険ドラッグなど、今日的な健康課題や近年身近になってきた疾病などを提示していることで、健康への理解や生命を尊ぶ態度を養えるようになっている。</p> <p>(2) 4年「体の発育と健康」では、自分の性自認・性的嗜好について、人と感じ方が違う人がいるといった性の多様性についての理解を深め、自他の個性を尊重する態度を養う内容になっている。</p> <p>(3) 学習後に、家庭や地域に関連して調べる活動を設定し、実生活を見直したり考えたりする内容になっている。</p> <p>(4) 「この人に聞く」コーナーでは、保健の先生などの知識をコメント形式で紹介することで、学びの広がりを持たせている。</p>
造本	<p>(1) ユニバーサルデザインに配慮し、見やすいフォントや文字の大きさ、配色で、鮮明に印刷されている。</p> <p>(2) A4判の大きさで、持ちやすさ、重さ、厚さとも、学習を進めるのに適切である。</p>		<p>(1) 発達の段階に応じた文字の大きさである。また、多くの人に見やすい配色で、鮮明に印刷されている。</p> <p>(2) B5判からA4判への変更により、書き込みやすくなった。児童の負担を軽減するために軽量化を図っている。</p>

【 保 健 】

	発行者	224 学研教育みらい	
	書名	みんなの保健	
新しい学習指導要領への対応		<p>(1) 1時間で「つかむ」「考える・調べる」「まとめる・ふかめる」と、課題解決的な学習の進め方を示し、主体的・対話的で深い学びを導くよう工夫されている。</p> <p>(2) 身近な生活における健康安全について、基礎的・基本的な内容を実践的に理解することができるような配慮がなされている。</p> <p>(3) 習得した知識を活用して課題に取り組むことを通して、思考力・判断力・表現力を育てる構成になっていて、特に優れている。</p>	
内容		<p>(1) 「心の健康」では、不安や悩みはだれにでもあり、対処する方法を考えることを通して、よりよく生きようとする心を育てる構成になっている。</p> <p>(2) 科学的根拠を持って説明ができる資料が豊富にあり、主体的に行動できるような内容になっている。</p> <p>(3) 知識・技能を習得させるとともに、今日的な課題を積極的に取り上げるなど質・量ともに充実し、特に優れている。</p> <p>(4) より深い興味・関心の学びに対応するために、学習内容に関連深い発展的な学習内容を設定するようによく配慮されている。</p>	
造本		<p>(1) 発達の段階に応じた書体や文字の大きさである。</p> <p>(2) 全ページに置いてユニバーサルデザインの視点から、配色や色、レイアウト等、誰もが見やすくわかりやすい工夫がされている。</p>	

学習指導要領における各教科（分野）の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することを目指す。

千葉市の生徒の学力と今後の課題

千葉市教育委員会「千葉市学力状況調査結果概要」（平成30年3月実施）から、千葉市の中学2年生の英語科にかかわる状況を見ると、①コミュニケーションへの関心・意欲・態度は81.3%と目標通過率を下回っている。②表現の能力は73.8%で目標通過率をわずかに下回っている。「場面に合った正しい対話」「質問に対する適切な応じ方」の問題では目標通過率を85.7%、79.9%と、高い正答率を示している。③理解の能力は72.7%で目標通過率を0.3ポイント下回っている。また、「短めの文などの読み取り」の問題では目標通過率を0.6ポイント上回ったが、「対話の流れに沿った適切な答え方」の問題では0.4ポイント下回っており、留意が必要である。④言語や文化に対する知識・理解は67.0%で目標通過率と同じ数値を示した。

このような状況から今後の課題として、①言語の使用場面や働きに注意しながら、具体的な場面設定を繰り返し練習することで基礎・基本の定着を図り、言語活動のなかで、適切な文法指導を行いながら、自分の意見や主張を相手に伝える自己表現ができるよう指導することが重要である。②まとまりのある英語を聞き、概要や要点を捉え、収集した情報を活用するために、聞くときのポイントを対話の流れがどう進んで行くか予測しながら繰り返し聞かせたり、簡単なメモをとるなどして、概要や要点を聞き取らせる練習をし、自分の言葉で話したり書いたりする活動を計画的・系統的に行うことが必要である。③いろいろな文章の要点を読み取る練習を繰り返し、まとまりのある英語に慣れ親しませることが求められる。

また、学習指導要領にかかわる課題のうち、千葉市においては小中の円滑な接続が重要課題のひとつである。平成14年度から全国に先駆けて小学校6年生において英語活動が実施され、平成18年度からは5年生にも拡充された。10年以上にわたる歴史をもつ本市の小学校外国語（英語）活動は子どもたちに定着し、「楽しく英語活動に取り組んでいるか」との問いに、平成30年度は86%の5年生が楽しく取り組んでいると回答している。これは、2年前より6%低下しているので、留意が必要である。また、中学2年生を対象とした調査のうち「英語がよくわかる」の問いには、平成29年度は71.6%の生徒がわかると肯定的に回答し、2年前の69.6%から年々肯定的に回答する生徒が増加している。小学校外国語（英語）活動で養われた素地が中学校の英語学習を支えているものと考えられる。

求められる教科用図書の特色

- (1) 基礎・基本を繰り返し活用しながら定着を図るよう配慮されていること。
- (2) 小学校外国語（英語）活動で養われた素地を考慮し、興味・関心を喚起し、コミュニケーションを図ろうとするために、小学校から中学校の接続が円滑に行われよう配慮されていること。
- (3) 「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の4技能を総合的に（バランスよく）育成するための言語活動の充実に資するよう配慮されていること。
- (4) 「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の4技能を統合的に（他技能を関連づけて）学習でき、学習したことを活用した言語活動が行えるよう配慮・工夫されていること。
- (5) 基礎・基本の習得を重視しながら、内容が系統的・段階的・発展的な配列となっていること。
- (6) 用語や文法等の説明が、学習段階に応じて理解しやすいよう配慮されていること。

外国語の観点

1. 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるように工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領外国語科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【外国語科の目標】

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基礎的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーション図ろうとする態度を養う。

2. 内容について

(1) 市の教育施策への適合

「第2次千葉市学校教育推進計画」や「千葉市学校教育の課題」に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 児童への適合

- ・内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・児童の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

- ・話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりを持ったものであるか。

(4) 補足的・発展的な学習

- ・個々の児童の理解に応じ、きめ細かな指導ができるように配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、児童が学習するうえで、扱いやすいように配慮されているか。

【 外国語科 】

	発行者	2 東京書籍	9 開隆堂出版
	書名	NEW HORIZON Elementary	Junior Sunshine
新しい学習指導要領への対応	(1) 相手を意識したコミュニケーションが図れるような言語活動ができるよう配慮されており、身近なことについて自分の考えや気持ちを相手に伝えることができる内容になっている。 (2) 他教科で学んだ題材を英語で扱い、児童の発達段階に応じたテーマで学習できるように工夫されており、道徳教育との関連を図って学習展開ができる単元も設定されている。 (3) 実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるためバランスよく配置した内容となっている。	(1) 実際のコミュニケーションの場面の中で必要な表現を使えるような配慮がされており、目的をもった言語活動に主体的に取り組める構成となっている。 (2) 他教科に関連した活動やコラムを多く配したり、児童の生活に密着した題材を扱ったりすることで、児童の興味や関心、生活経験に合った学習を展開することができるよう配慮されている。 (3) 各単元でコミュニケーションを図る基礎を育成するための工夫がされており、5領域がバランスよく扱われている。	
内容	(1) 単元のゴールを見通し、音声から文字への流れを重視し、児童の発達段階に適したスモールステップで構成されている。 (2) 小文字を書きやすくするため、2線と3線の間をやや広めにし、ユニバーサルデザイン書体を使用している。 (3) 国境を越えて働く人々の姿を伝え、グローバル社会を生き抜く日本人の育成を目指している。国際社会の平和と発展に寄与する題材を取り入れている。 (4) 別冊Picture Dictionaryは、児童が主体的に調べたり振り返ったりできるように配慮されている。	(1) 単元のゴールを見通し、易から難への配列がされており、無理なく自己表現につながるよう配慮されている。 (2) 小文字を書きやすくするため、2線と3線の幅をやや広めにし、手書きの文字に近い欧文書体を使用している。 (3) 発達段階に応じて話題を日本から世界に範囲を広げ、異文化理解を通して、他国を尊重し、国際社会の発展に寄与できるよう配慮されている。 (4) 「チャレンジ」コーナーや「中学校につながるよう」で発展的な学習ができるよう配慮されている。	
造本	(1) 印刷は鮮明で、表紙や装丁、紙質もよい。しっかりと製本されている。写真や挿絵を使い学習意欲を促す工夫がされている。QRコードを配することで、自主学習ができるように工夫されている。 (2) A4判で巻末にローマ字表や文字をグループに分けて練習できる書き込みページをまとめている。巻末の絵カードは、紙質がよくまたミシン目を入れて児童が扱いやすいように工夫している。	(1) 挿絵や写真、イラスト等で学習意欲を高めるとともにQRコードを配すことで自主学習を促す工夫がされている。印刷は鮮明で表紙・装丁・紙質もよく、しっかりと製本されている。 (2) AB判で巻末に単語リストをまとめ、使いやすく工夫している。巻末絵カードは紙質を工夫し、切り取り線を入れ、切り離しやすくしている。	

【 外国語科 】

	発行者	1 1 学校図書	1 5 三省堂
	書名	JUNIOR TOTAL ENGLISH	CROWN Jr.
新しい学習指導要領への対応		<p>(1) 相手や場面を意識して、自分の考えや気持ちを相手に伝える言語活動ができる構成になっている。また、Lessonの終わりに学びを振り返ることで、主体的な学びを促進することができるように工夫されている。</p> <p>(2) 他教科や異文化に関連する学習内容を設定したり、学校や地域の行事等、児童にとって身近で簡単な事柄を扱ったりすることで、児童の興味関心を引き出しやすくなるように配慮されている。</p> <p>(3) 5領域が各単元にバランスよく配置され、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を身につけられるような内容である。</p>	<p>(1) ペアワークやグループワークを多く設定し、対話的な活動ができる構成になっている。各学年で大単元を3つ設定し、HOP, STEP, JUMPの小単元を配置することでゴールを見据えて活動がしやすい構成となっている。</p> <p>(2) 他教科につながる活動や、異文化に関連する内容を取り上げることで、児童の知的好奇心を高められるような構成になっている。単元の構成では、まず自身の力を知ることから問題を発見し、問題解決に向けて学習する構成になっている。</p> <p>(3) それぞれの単元で、4技能5領域がバランスよく配置されている。巻末で異文化の紹介などを通し、外国語の背景にある文化に対する理解を図り、どんな相手でもどんな言語でも、相手を意識しながら他と関わろうとする態度を育成しようと配慮されている。</p>
内容		<p>(1) 易から難への配列がされている。Lessonの目標からゴールを見通し、聞いて慣れ親しむ活動から、Lessonの終わりにあるUse & Checkの部分でまとめた英文を読んだり自己表現活動したりしてコミュニケーションを図る基礎的な力を養うように工夫されている。</p> <p>(2) 小文字を書きやすくするため、2線と3線の幅をやや広めにし、入門期でも文字の認識がしやすい書体を使用している。</p> <p>(3) 実生活、地域・社会との関連が図れるような話題を掲載したり、世界の文化などをコラムで紹介したりして、児童が多様な考え方に気付けるように配慮されている。</p> <p>(4) 語彙の補充のためword cornerが設けられている。Lesson末のCheck Timeで児童が自分の学びを振り返ることができるよう配慮されている。</p>	<p>(1) 音声中心から学び、大単元の最後は発表を行うという流れを重視し、3段階のスマールステップで構成されている。</p> <p>(2) 書く活動では、2線と3線の幅を広くとっており、入門期の児童でも小文字が書きやすい仕組みになっている。</p> <p>(3) 実生活だけではなく、他教科や世界との関連を図れるように工夫されている。</p> <p>(4) 学年共通でWords & Phrasesや「教室で使う英語」、6年生では「会話を続けるくふう」などを配置し、児童の学びをサポートできるよう工夫されている。</p>
造本		<p>(1) 挿絵や写真、イラスト等で学習意欲を高めるとともにQRコードを配することで自主学習を促す工夫がされている。印刷は鮮明で表紙・装丁・紙質もよく、しっかりと製本されている。</p> <p>(2) A4判で巻頭には授業で使う英語表現等をまとめ、巻末には授業で使う単語をWord Listとしてまとめ、それぞれ使いやすくしている。</p>	<p>(1) 印刷は鮮明で、読みやすい色調となっており、開きやすく読みやすい製本となっている。</p> <p>(2) AB判で見やすく、重量も気にならない。QRコードもあり、自主学習を促す工夫がされている。</p>

【 外国語科 】

	発行者	17 教育出版	38 光村図書
	書名	One world Smiles	Here We Go !
新しい学習指導要領への対応		<p>(1) 児童の興味関心にあった題材を取り扱い、単元ごとに「知識・技能」、「思考、判断、表現」、「主体的に学習に取り組む態度」が相互に関わるよう、児童が意欲を持って言語活動ができるよう配慮されている。</p> <p>(2) 道徳科や社会科、国語科などとの関連を持たせて児童が「読むこと」「書くこと」への負担感を配慮している。また、異文化理解につながる情報などを配置し、教科横断的な視点に基づいて構成されている。</p> <p>(3) 4技能5領域がバランスよく扱われており、それぞれの領域で目標が達成できるような内容が配列されている。それぞれの単元が音声中心のインプットからアウトプットへと、スモールステップで進み最後の言語活動につながるように配慮されている。</p>	<p>(1) 各単元のまとめの活動“You can do it!!”では、グループで力を合わせ取り組む協働学習が中心となっており、互いの意見を認め合いながら英語で表現することへの自信が培われるような言語活動ができるようよく工夫されている。</p> <p>(2) 国語科や理科等、他教科での学びを生かした外国語の学習内容が設定されている。また、世界の国々に実際に住む小学生について紹介するという設定により、児童の知的好奇心に訴える題材となるよう配慮されている。</p> <p>(3) コミュニケーション能力を育む体験的学習が取り入れられており、5領域の目標が達成できるような内容である。</p>
内容		<p>(1) 学習の目標が単元の最初に示されていたり、自己表現の巻末資料があったりするので児童が楽しみながら活動に取り組めるようによく配慮されている。</p> <p>(2) 4線の上下幅は4:5:4で、2線と3線の幅を少し広くし、入門期の児童への配慮がある。</p> <p>(3) 自分の身近なものから、国内、世界へと単元が進む中で視点が広がることで発展的な内容になるように配慮されている。</p> <p>(4) 活動の様子をイラストで表現したり、巻末のMy Word Bankが語彙補充のために設けられたりしている。</p>	<p>(1) 単元の内容を見通し、スモールステップでまとめの活動に向けた学習を進められるような構成がよく工夫されている。</p> <p>(2) 小文字を書きやすくするため、2線と3線の幅を広くし、手書きに近い書体を使用している。</p> <p>(3) 自国他国問わず様々な国の文化・習慣などを幅広く扱うことで、国際社会の発展に寄与するような態度の育成を図れるよう配慮されている。</p> <p>(4) 巻末の絵辞典や学習した言葉や表現の一覧表があり、児童が自ら調べ、学習を振り返られる資料が設けられている。</p>
造本		<p>(1) 巻末カードがミシン目だったり、シールがあったりするので、児童が活用できるようによく配慮されている。</p> <p>(2) QRコードで自主学習を促す工夫がなされている。印刷は鮮明。</p>	<p>(1) 挿絵や写真、イラスト等で学習意欲を高めるとともに、QRコードを配すことで自主学習を促す工夫がなされている。</p> <p>(2) AB判で巻末カード切り取り線を入れ、切り離しやすくしている。</p>

【 外国語科 】

	発行者	61 啓林館	
書名	Blue Sky elementary		
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 会話ややりとりを行う活動を通して、思いを伝え合うことの楽しさを感じられるようになっている。</p> <p>各単元末に振り返りを記載しており、単元ごとの学習を振り返ることができるようになっている。</p> <p>(2) 自分が将来就きたい職業について考える単元が設定され、キャリア教育と関連させた学習内容が取り入れられている。</p> <p>(3) 身に付けさせたい能力をGoalとして各単元の冒頭に記載することで、児童自ら何を目標にすればよいのか確認することができる。</p>		
内容	<p>(1) 友達などと伝え合いをする上で大事なマナー（アイコンタクトやスマイルなど）についての記載がされていない。</p> <p>(2) 各単元にある活動の中で必要となる語彙や表現などが記載されているページ数が書かれているので、児童が自ら調べられるようになっている。</p> <p>(3) 世界の国々の文化や習慣について記載されており、諸外国への興味や視野を広げられるようになっている。</p> <p>(4) Word Listとして、既習内容について自分で調べたり確認したりすることができる。</p>		
造本	<p>(1) 挿絵や写真を多く用いて、視覚的に情報を得やすくなっている。QRコードを用いて歌を聴くことができる。</p> <p>(2) 巻頭絵カードはミシン目で切り離しやすくなっている。</p>		

千葉市の児童が必要とする教科用図書 教科名【 道 徳 】

学習指導要領における各教科（分野）の目標

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

千葉市の児童生徒の学力と今後の課題

平成29年度千葉市学力状況調査の意識調査で、児童の生活や考え方が明らかになっている。「清掃活動に熱心に取り組む」小3：89%・小5：85%（「とてもしている」「わりとしている」の肯定的な意見を合計した。以下の表記も同じ）、「係活動など責任をもっておこなう」88%・91%、「おしゃべりなどをしないで、先生や友達の話をしっかり聞く」85%・76%と、学校生活に対して前向きな行動や意識を持っていることがわかる。また、この項目の中2の結果では、平成20年度より17%上昇しており、学校生活の充実ぶりがわかる。反面、「がんばったことを、先生や友達からほめられる」では、62%・55%と他の質問項目に比べ、著しく低い結果が出ている。このことから、自己肯定感・自己有用感などの自尊感情のはぐくみや自分自身の行動や考え方に自信を持たせることが必要になっていることがわかる。

日常生活での子どもの様子や友だち関係、いじめに対する対応、情報モラル関係のトラブルなどを考えても、「やってはいけない」「こうしたらよい」「こうすべきだ」ということは理解されていても、自分の考え方や正しさを行動に移すことができない、判断力・思考力・行動力が育っていないことを感じている。また、多面的・多角的に考えたり、他者を許容する力が発揮されなかったりする場面が多くなっている。

以上のことから、千葉市の児童は、社会生活に対する意識や行動が育っているものの、自尊感情や判断力などの低さから、人間関係をうまく結ぶことができない児童が多いのではないかと推測される。そこで、今後の取り組むべき課題を次のように考えた。

《重点目標》

道徳的価値の理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深める。

《具体的な取組》

- (1) 道徳教育の要としての道徳科において、様々な指導方法により多面的・多角的な考えを深め、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。
- (2) ねらいを具体的にし、教材を吟味することで児童が道徳的価値を自分との関わりで捉え、主体的に考え、議論できるよう、授業の質的転換、改善に努める。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 児童の発達段階に即した内容であること。
- (3) 内容項目が補足的・発展的に学習できるように配慮され、他教科等への学習の広がりや実生活・実社会と関連付けられるように配慮されているものであること。
- (4) 人間尊重の精神にかなうものであって、人間としてよりよく生きる喜びや勇気を与えられるものであり、特定の見方や考え方に偏りのないものであること。
- (5) 学習のねらいが明確に示され、児童が主体的に学習活動に取り組む中で道徳的価値の涵養が図れるよう配慮されているものであること。
- (6) 文章が平易で分量も適当であり、写真・挿絵等の資料が児童の興味・関心を高め学ぶ意欲を喚起する工夫がされているものであること。
- (7) 体裁や体様等が、児童の発達段階に応じ適切に考慮されているものであること。

「特別の教科 道徳」の観点

1 新しい学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領特別の教科道徳の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【特別な教科 道徳の目標】

第1章総則の第1の2(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

第2次千葉市学校教育推進計画や千葉市学校教育の課題「21世紀を拓く」に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 児童への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・児童の発達段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の児童の理解に応じ、きめ細やかな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりされているか。

(2) 扱いやすさ

判型・厚さ・重量等、児童が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【 道 徳 】

	発行者	2 東京書籍	1 1 学校図書
	書名	新訂 新しい道徳	かがやけみらい 小学校道徳
新しい学習指導要領への対応		<p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、問題解決的な学習や体験から学ぶ活動を取り入れるような配慮が各学年に見られる。また、主体的かつ積極的な議論を促すため、様々な素材や方法を用いた活動型教材を導入し、多様な考えを引き出して交流するためによく工夫されている。</p> <p>(2) 各教科等での道徳性の育成につながる教材や学習活動を取り上げ、学習の基盤となる資質・能力の育成やいじめ、防災、安全、食育、国際理解・平和など現代的な諸課題につながるような題材が配慮されている。</p> <p>(3) 教材の目標に照らして、道徳的諸価値の理解を基に、人生や生活に生きて働く道徳性の育成に考慮した構成になっている。</p>	<p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、児童自身が自ら課題に気付き、課題意識や課題追求への意欲を高め、学習の見通しをもてるよう工夫されている。対話的な学習活動から深い学びにつなげるために、表現活動・話し合い活動・振り返り等が取り入れられている。</p> <p>(2) 他教科との連携を図りながら、学習の基盤と質・能力の育成や道徳的価値の視点で学びを深められるよう、特に配慮されている。また、現代的な諸問題に関する指導につながる題材も充実している。</p> <p>(3) 教科の目標に照らして、よりよい生き方を考えるための授業展開を想定し、道徳的価値への自覚を促すような構成になっている。</p>
内 容		<p>(1) 「自己の生き方について考えを深める」本市の教育施策の実現に資する内容となっている。</p> <p>(2) 発達の段階に即し、様々な素材や表現方法を取り入れながら、心を揺さぶる教材や身近な話題で共感を呼ぶ教材を活用し、豊かな道徳性が育まれるようよく配慮されている。文章表記や表現は発達段階に応じて配慮されている。</p> <p>(3) 伝統と文化を尊重し、それらを育んできた地域の様子について取り上げている。</p> <p>(4) 補充的・発展的に学習できるよう、実生活と関連した構成になっている。</p>	<p>(1) 自己の生き方についての考えを深めながら、内面に根差した道徳性の育成に考慮されており、本市の教育施策の実現に資する内容となっている。発達段階に即し、教材の題材や発問、扱う事柄等に配慮した教材が取り上げられており、自らの成長や学びの深まりを実感できる構成になっている。</p> <p>(2) 4つの視点及び内容項目相互の関連が適切に組織され、各学年それぞれの発達段階において重点項目について系統的に学習できるように特に配慮されている。文章表現や表記がわかりやすく、記述の分量も学年の発達段階において適当である。読むことへの負担軽減に配慮されている。</p> <p>(3) 日本の伝統に親しみ、地域に愛着のもてる教材が配慮されている。</p> <p>(4) 補充的・発展的に学習できるよう、本冊・別冊の2つの冊子を併用する工夫がされている。</p>
造 本		<p>(1) 発色・配色などが鮮明で、色覚等に対する配慮もされている。表紙・装丁・紙質も適当で、製本がしっかりしている。写真・挿絵なども色彩豊かで理解を助け、想像を膨らますよう配慮されている。</p> <p>(2) AB判で、児童の感性や学習意欲を高める工夫がなされている。</p>	<p>(1) 印刷は鮮明であり、読みやすい色調となっている。表紙・装丁・紙質も適切で、製本がしっかりしている。児童の感性に訴えかけるレイアウトや挿絵の工夫がされ、児童の多面的な見方を養う配慮がされている。</p> <p>(2) 全学年AB判で、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p>

【 道 徳 】

	発行者	17 教育出版	38 光村図書
書名		小学道徳 はばたこう明日へ	道徳 きみが いちばん ひかるとき
新しい学習指導要領への対応		<p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、児童一人一人が問題意識をもち、友達との学び合いを通じてより深く自己を見つめるための学習の流れ(導入→展開→終末)を児童にわかりやすく提示し、よく配慮されている。</p> <p>また、児童が教材での学びをさらに深めることができるよう巻末に「まなびリンク」も用意されており、よく工夫している。</p> <p>(2) 他教科等と連携し、問題解決能力や子供たちが未来社会を切り拓くための資質・能力を育成することを意識した構成となっている。現代的な諸課題についても児童が多面的・多角的に考えられるよう配慮されている。</p> <p>(3) 教科の目標に照らして内容が取り上げられている。多様な価値観等を重点に、考え、議論する授業構成になっている。</p>	<p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、それぞれの教材は冒頭の導入文や教材末のてびきがよく工夫されている。それにより、児童が主体的に取り組み、多面的・多角的に考え、話し合いをしやすくなっている。</p> <p>(2) 教科横断的な視点に基づき、学習のてびきには問題解決的な学習に有効な発問が用意され、コラムの内容は、生命尊重・いじめ・情報モラル等の現代的な諸課題について取り上げられ、考えを深められるよう、よく工夫されている。</p> <p>(3) 教材の目標に照らして、物事を多面的・多角的に考え、道徳的価値の自覚を深められるような内容が取り上げられている。</p>
内容		<p>(1) 自己の生き方についての考えを深めながら、内面に根差した道徳性の育成に考慮されており、本市の教育施策に合致している。</p> <p>(2) 発達の段階に即し、知的好奇心や児童の興味・関心を喚起する教材が取り入れられている。各教材は、ねらいを達成するのにふさわしいものとなっている。</p> <p>4つの視点及び内容項目相互の関連が適切に図られている。また、どの学年も発達段階に応じて、ねらいが系統的に組織され、確かな学習となるよう配慮されている。</p> <p>文章表記や表現は、分かりやすく記述の分量も発達段階に応じ適当である。教材の内容理解のための解説を脚注として加えている。</p> <p>(3) 身近な地域やわが国への理解と愛着を深めることを意識した教材が取り上げられている。</p> <p>(4) 補充的・発展的に学習できるよう、巻末に補充教材が配置されている。</p>	<p>(1) 自立した人間として、他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うよう配慮されており、本市の教育施策に合致している。</p> <p>(2) 発達の段階に即し、児童にとって身近な題材や偉人・スポーツ選手を扱う教材等、児童の特性を考慮した心を揺さぶる教材がバランスよく配置されている。文章表記や表現は、発達段階に応じて十分に配慮されており、文字の大きさや記述の分量も適当である。</p> <p>(3) 様々な地域教材や日本の伝統文化を取り扱った教材が配置されている。</p> <p>(4) 補充的・発展的に学習できるよう、教材末に学習のてびきが設けられている。</p>
造本		<p>(1) 印刷は鮮明であり、読みやすい色調となっている。表紙・装丁・紙質も適切で、製本がしっかりしている。</p> <p>挿絵や写真、図は児童の興味・関心を喚起し、効果的に指導できるよう工夫されている。</p> <p>(2) 全学年A B判で、ゆったりと読みやすく、児童の発達の段階に考慮されている。</p>	<p>(1) 印刷は鮮明で、色覚等に対する配慮もされている。表紙・装丁が適切で、軽い用紙が用いられ、製本もしっかりしている。写真・挿絵などが随所に配置され、本文の理解を助けるよう工夫されている。</p> <p>(2) 全学年B 5変型判で、児童が手に持ちやすく扱いやすいように配慮されている。</p>

【 道 徳 】

	発行者	116 日本文教出版	208 光文書院
書名	小学道徳 生きる力		小学道徳 ゆたかな心
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習について特に適切な配慮がされている。</p> <p>また、協働的な学習を通して多面的・多角的な学習ができるように示唆したり、別冊「道徳ノート」で多様な考え方を生かす言語活動を促したりしている。</p> <p>(2) 教科横断的な視点に基づき、道徳の学習を核に、他教科への広がりや考慮した扱い方が特に工夫されている。</p> <p>また、学習の基盤となる資質・能力の育成や現代的な諸課題につながるような題材が特に配置されている。</p> <p>(3) 教科の目的に照らして、道徳的諸価値の理解を基に、生活に生きて働く道徳性の育成を養う構成になっている。</p>		<p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、「問いをもつ」「考える」「まとめる」「広げる」の4段階の紙面構成となっている点が、特に優れている。</p> <p>(2) 計40点と多様な教材が用意され、実態に応じて扱うことができる。情報モラルやいじめ、防災、キャリア教育、伝統と文化など、現代的課題に向き合うために教材・コラムで扱い、様々な角度から考えられるよう、よく工夫されている。</p> <p>(3) 教科の目標に照らして道徳的諸価値の理解を基に、他教科等や家庭生活、地域社会へのつながりをもたせるポイントを提示している点が、特に優れている。</p>
内容	<p>(1) 自己の生き方について考えを深め、命のすばらしさを感じる本市の教育施策の実現に資する内容になるようよく工夫されている。</p> <p>(2) 発達の段階に即した多様な教材を活用して児童の心を揺さぶり、児童がよりよく生きることについて深く考えることができるように配慮されている。</p> <p>4つの視点及び内容項目相互の関連が図られ、児童の発達段階や思考の流れが特に配慮されている。また、道徳性を養う系統的な配列がされている。</p> <p>文章表現や分量、活字の大きさは、発達段階に応じ適切である。教材本文の改行や漢字の使用にも配慮がされている。</p> <p>(3) 地域性を考慮し、内容に広がりをもった教材になっている。</p> <p>(4) 補充的・発展的に学習できるよう、別冊を併用する工夫が特にされている。</p>		<p>(1) 発達の段階に即し、児童の心を揺さぶる教材や身近な話題で共感を呼ぶ教材を活用し、豊かな道徳性が育まれるように配慮されている。</p> <p>(2) 4つの視点及び内容項目相互の関連が図られ、どの学年も児童の発達段階や思考の流れを重視し、道徳性を育む系統的な配列がされている。</p> <p>(3) 学習のねらいや日常生活とのつながり等が明示され、児童が問題意識をもって主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>(4) 「生命の尊重」を重点項目とし、教材が複数示されており、同じ内容項目を異なる視点から考えたり、同じ視点で学びを深めたりできる構成になっている。</p>
造本	<p>(1) 印刷は鮮明で、色遣いは色覚等に対する配慮もされている。表紙・装丁・紙質も適切で、製本がしっかりしている。</p> <p>挿絵や写真等の資料は、理解を助け、想像を膨らますよう工夫されている。</p> <p>(2) AB判で、迫力のあるページ構成となっている。</p>		<p>(1) ユニバーサルデザインで、色覚等に対する配慮がされている。また、表紙・装丁・紙質が適切で製本がしっかりしている。</p> <p>(2) 全学年変型A4判で、視覚的にゆったりとした紙面となっている。</p>

【 道 徳 】

	発行者	224 学研教育 みらい	232 廣済堂あかつき
書名	新・みんなの道徳		みんなで考え、話し合う 小学生の道徳
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」を実現するために特設ページを設けている。問題解決的な学習や体験的な学習に合った題材を随所に取り入れる工夫が特に優れている。</p> <p>特定の価値観を押し付けず、児童の問題意識を大切にできるように、主題名を記載しないようによく工夫がされている。</p> <p>(2) 教科等横断的な視点に基づいて、学習基盤の育成や現代的な諸課題への対応ができるように、多面的・多角的に学べるような題材が随所に取り入れられている。</p> <p>(3) 教科の目標に照らして、道徳的諸価値の理解を基に、児童自ら問いをもち、主体的な追及ができるような構成になっている。</p>		<p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」を実現するために特設ページを設けている。学習の道筋を示したり、学習の広がりや深まりを促したりする点が特に優れている。</p> <p>(2) 各教材の最後に「学習の道すじ」と「学習を広げる」を記載することで、児童が問題意識をもち主体的に学習に取り組むことができ、学びを日常生活に生かせるような構成になっている点が特に優れている。</p> <p>(3) 現代的な課題について、児童が身近な問題として捉え、自分との関わりで考えることができる教材を多く掲載し、発達の段階に応じて多面的・多角的に考えることができるような工夫がされている。</p>
内容	<p>(1) いのちの教育を重要テーマとし、自己の生き方についても視野を広げられる内容で、本市の教育施策の実現に資する内容となっている。</p> <p>(2) 発達の段階に即し、学びの課程を質的に高める構成となっている。全学年に同じキャラクターが登場し、自らの成長と重ねながら考えられるように、よく工夫されている。</p> <p>4つの視点及び内容項目相互の関連が適切に組織されている。内容の深まりや視野の広がりなどが系統的に学習できるように配慮されている。</p> <p>文章表記や表現は、読みやすく分かりやすいように工夫されており、記述の分量も学年の発達段階に応じて適当である。</p> <p>(3) 地域性が考慮されており、児童が興味・関心をもてるように取り上げられている。</p> <p>(4) 補充的・発展的に学習ができるよう、多様な学び方を促すページが設けられている。</p>		<p>(1) いじめ防止・人権尊重を重要テーマとし、自己の生き方について考えを深められる教材が多くなっている。</p> <p>(2) 道徳教材として長く読み継がれてきた名作や、胸にしみる物語が多く、児童の心を揺さぶる教材が多く掲載されている。</p> <p>(3) 先人の伝記や多方面で活躍する著名人を扱った教材が多く、児童が人間として生きることのすばらしさについて感じ取れる内容となっている。</p> <p>(4) 4つの視点及び内容項目相互の関連が適切に図られている。関連を密にした指導を立案できるように工夫されており、系統的に配慮されている。</p>
造本	<p>(1) 印刷は鮮明で、色覚等に対する配慮もされている。表紙・装丁・紙質も適切で製本がしっかりしている。</p> <p>図表や挿絵、写真等の配置は、視覚的に捉えやすいように、本文との関係性によく配慮されている。</p> <p>(2) 全学年A4判で、視覚的にゆったりとした紙面となっている。</p>		<p>(1) 印刷は鮮明で、色覚等に対する配慮もされている。表紙・装丁・紙質も適切で、別冊は収納の仕方が工夫されている。</p> <p>(2) 全学年AB判で、圧迫感のない紙面となっている。</p>